

本年度のアンケートについて

今回の授業アンケート（平成 15 年度後期および平成 16 年度前期）から、公表媒体がこれまでの年次報告書（印刷物）の一章としての公表及び報告書の PDF 化によるホームページへのアップから、独立したホームページ形式の公表のみになった。これにより公開性が増すことが期待される。また、別の情報へのリンクなど印刷物とは異なる表現ができるため、それを利用してわかりやすくするよう心がけた。

分析の内容についても昨年までの手法に加えて以下のような新たな試みを行った。

- 1) 調査対象を非常勤講師まで拡大した。
- 2) 回収状況に関する数値をより正確にした。
- 3) 大きな変化が推測される部分について統計学的な検定を適用した。

前回までの報告書では、回収率を（回答教員数）÷（講師以上の全教員数）としていた。ところが、同一教員が複数の授業についてのアンケートを提出していることがあり、この算出方法は実情にそぐわない場合があると考えられる。そこで、今回は新しい指標として実施率を計算した。実施率は（実施者数）÷（講義、演習の担当教員数）で算出し、同一教員が複数の授業について実施した場合は 1 名とカウントした。新しい指標の実施率の平均は従来の指数（過去 4 年間の平均 69.5%）よりも低く、65%である。依頼者数（部局における授業担当者数）の少ない部局での数値は低めに出ているが、大きな部局の数値は信頼できる。依頼者数が 10 名以上の部局では、実施率は 41.94%～83.33%の範囲にあり、多くは 6 割台である。授業アンケートの重要性を鑑み、実施率のさらなる改善が期待される。

総合平均の年代別変化をみると、多くの学部で第 1 回目の調査から総合評価は徐々に良くなり、ここ数年はほとんどの部局で平衡に達しているように思われる。そこで、前回との比較のため、学生の全アンケートに対して平均値の差の検定（t 検定）を行った。そこから、文学部、教育学部、経済学部、医学部、歯学部、獣医学部、水産学部が統計学的に見て意味ある（有意な）変化を示していることが判明した。この中で経済学部と歯学部で昨年よりも総合評価が 0.08 以上低下しており、少々懸念される状況である（別図「学部別評定平均」参照）。

ところで、これまでの表記は学生アンケート全体の平均を算出していたが、そうすると人数の多い科目の評価に偏る可能性があるため、授業ごとの平均値を算出した後、それらの平均を計算し、それを利用した t 検定も行った。その結果、経済学部も歯学部も前回との有意な差異は認められなかった。歯学部は昨年度と比較して演習と講義の比率を見ると講義が増加しており（88.2% 95.5%）、その影響が考えられる。両学部ともアンケート全体の評価が有意に下がっている一方で授業平均の差は認められないことから、大人数講義の評価が低下していることが推測される。両学部での原因の究明と解決が望まれる。参考までに、平均値でも明らかに改善の傾向が認められたのは文学部だけである。

設問別に上位二項目「強くそう思う」と「そう思う」の合計比率を算出すると、13「授業の履修目標を達成できた」、8「教員は効果的に学生の参加を促した」、17「自分はこの授業に積極的に参加した」が 50%以下である。達成感が低いことや、参加型授業とはなっていない講義が多いことは、学生の学習動機の低下にもつながるので継続的な努力が必要である。FD などで、参加型授業の手法をさらに広める努力が必要である。さらに、上位二項目の合計が 60%以下であるものをあげると、1, 5, 6, 7, 9, 10, 11, 14, 15 の 9 項目に及び、まだまだ改善の余地のある講義が多いことが推測される。

自由意見は、昨年度と同様、学生評価の総合点が優れている授業を抽出し、その授業についての意見を紹介することにより、授業を評価する学生の視点や、高い評価を受ける授業の特性を明らかにするよう配慮した。授業名と学生のコメントからだけでは授業の内容が推測できない場合もあるので、シラバスの一部を掲載した。抽出した意見が伝えているのは、学生は教員の総合的授業実行方法（授業への熱意、教育媒体・負担の適正さ）と授業への満足感・授業における達成感を特に重視しているということである。抽出した意見

の多くがこれらの点を指摘し、評価していた。

本年度から北海道大学は法人化すると同時に「評価室」を設置した。「学生による授業アンケート」については、中期目標・中期計画において、「引き続き実施するとともに、その結果への教員の対応を学生に公開する」ことが明文化されている。授業アンケートの実施に関するノウハウは、すでに十分な蓄積がある。したがって今後は、いかなる方法で学生に公開するかというのが1つの重要な検討事項になるものと考えられる。ホームページ形式での公開はその第一歩である。

なお、評価室では授業アンケートと成績との関連性を検討するために、平成16年度後期授業において、例数を絞って、個別学生の成績と授業アンケートの数値が対応するようデータを回収し、分析する試みを行っている。また、高等教育開発機能総合センターでは全学教育について授業ごとの成績分布と授業アンケートの関係を分析している。これらの検討結果が公表されれば、さらに詳しい状況がわかるようになり、教育の質の改善に寄与するものと期待される。

学校教育法の改正により、大学は7年に1度認証評価を受けることとなった。認証評価機関の一つである大学評価・学位授与機構が平成16年2月に公開した「大学機関別認証評価」の大学評価基準は11項目で構成され、その9番目は「教育の質の向上及び改善のためのシステム」である。このなかで、大学が学生の意見を的確に聴取し自己点検評価に反映するとともに、【評価結果を教育の質の向上・改善に結びつけ、具体的かつ継続的な方策を講じる】ことが求められている。

本授業アンケートの大きな目的は、結果を各教員にフィードバックすることにより、各教員が自らの授業の課題等を見つけ、授業を改善することにある。過去の数値の経緯が示すように、各教員の努力により授業改善は進んできているが、授業アンケートの結果が平衡に達したことは、これまでのように各教員の努力のみに頼っていたのでは、これ以上の改善が望めない可能性を示唆している。

本学では早くから全学FDを実施するなど、教育改善に力を入れてきた。各学部でも学問分野に応じたFDを実施するところが増えてきており、水産学部では学部FDにおいて、本授業アンケートで高い評価を受けた者による講義の後に授業改善に関するグループ討論を行うなど授業アンケート結果を組織的に活用する取組も始められている。これらFDの実施だけでなく、TA制度の効果的利用法や教育業務のサポート体制など、ますますの積極的かつ組織的な教育改善の取り組みに期待したい。

(図) 学部別評定平均

【科目別平均値の平均】

	文**	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	
平成14年後期	58	19	44	19	74	31	17	25	215	94	14	58	
平成15年前期	3.7278	3.9533	3.9275	3.8030	3.7130	3.6255	3.7902	3.6042	3.6096	3.8320	3.8085	3.7278	
	0.3307	0.3470	0.4121	0.6034	0.3760	0.3595	0.4044	0.3471	0.3418	0.2934	0.2173	0.3307	
平成15年後期	62	21	36	23	83	47	20	25	203	91	19	52	
平成16年前期	4.0230	3.9578	4.0031	3.7546	3.7472	3.7965	3.7279	3.6152	3.5978	3.8423	3.9607	3.8376	
	0.3210	0.2420	0.3497	0.6154	0.3441	0.3999	0.3911	0.2866	0.3543	0.3267	0.2747	0.2674	
比較	t	4.9615	0.0476	0.8730	-0.2559	0.5937	1.9228	-0.4753	0.1232	-0.3448	0.2255	1.7130	1.9003
	δ	118	38	78	40	155	76	35	48	416	183	31	108

【アンケート全体の平均】

	文**	教*	法	経*	理	医**	歯*	薬	工	農	獣医**	水産**	
平成14年後期	1493	497	2367	1326	2186	1769	707	1264	9090	2579	437	2858	
平成15年前期	3.8381	3.8452	3.8147	3.6617	3.7121	3.6453	3.7932	3.6027	3.5754	3.8252	3.8456	3.6554	
	0.6336	0.6466	0.6722	0.7664	0.6532	0.7164	0.7502	0.6562	0.6910	0.6209	0.5871	0.6938	
平成15年後期	1450	623	1853	1173	2558	2392	897	1404	8779	2567	603	2653	
平成16年前期	3.9687	3.9285	3.8347	3.5812	3.7223	3.7499	3.7020	3.6104	3.5856	3.8319	3.9593	3.7983	
	0.6181	0.6420	0.6688	0.8364	0.6683	0.7511	0.7479	0.6400	0.7104	0.6600	0.6574	0.6370	
比較	t	5.6580	2.1509	0.9604	-2.5119	0.5269	4.5295	-2.4205	0.3088	0.9753	0.3758	2.8781	7.9419
	δ	2941	1118	4218	2497	4742	4159	1602	2666	17867	5144	1038	5509

**: $p<0.01$, *: $p<0.05$

アンケートの実施方法

対象となる授業

平成15年度後期及び平成16年度前期に開講された授業を対象とした。
分析に際し、各授業を以下のように分類した。

授業形態：講義，演習

科目区分：全学教育科目，学部専門科目

必修，選択の別

受講登録学生数（クラスサイズ）：25人以下，26～50人，51人～100人，101～200人，201人以上

実施方法

各教員が担当科目のうち適当な1科目を選択し，授業中にアンケート用紙を配布した。用紙の回収は原則として学生が行い，企画部企画調整課経営分析室に直接送付する方法とした。

設問について

アンケートの設問は，前回と同様に，A「シラバスとその内容」，B「教員の授業法」，C「学生参加」，D「難易度」，E「学生の満足度・達成度」，F「出席・態度」，G「自由意見」に設定した。

なお，これまでの授業アンケートでは，全授業に対して一律の設問及び回答の選択肢であるため，授業形態や科目特性の違い等による判断ができず利用価値が損なわれているという指摘が寄せられていた。このため，今回から，通常のアンケートのほかに，授業固有の項目に関して各教員が独自に設定した質問に学生が答えるという形式のアンケートを付加し，担当教員の判断で実施することができるようにした。

各教員あて通知内容

集計表

フィードバック用の集計表では，各教員は，自分の授業の各項目の学生による評点を各評価項目評点平均と総合評価指数で，全体平均・全学教育平均・専門教育平均・当該部局専門教育平均・講義科目平均・演習科目平均・必修科目平均・選択科目平均と比較することになる。

また，通常のアンケートのほかに，その授業に固有の項目に関して教員個人が質問を設定した場合には，「追加設問」の欄に5段階の評点が表示される。

各教員あて通知内容

「平成15年度（平成15年度後期及び平成16年度前期期）授業アンケート」集計表

設問の形態	講義	科目区分	氏名	科目名	必修・選択	選択	提出枚数	登録学生数 101～200人		全体平均	全学教育平均	専門教育平均	専門教育平均 (当該部局)	講義科目平均	演習科目平均	必修科目平均	選択科目平均
								5 (n)	4 (n)								
1	シラバスは，授業の目標・内容・評価方法を明瞭に示していた。																
2	授業は体系的に行われていた。																
3	教員の指導が良かった。																
4	教員の話し方が聞き取りやすかった。																
5	授業は，事前の準備・準備があつた。わかりやすかった。																
6	授業の進捗が適切であった。																
7	授業・スライド・OHP・ビデオ・教壇・プリント等の使い方が授業の促進に効果的であった。																
8	教員は授業中に学生の参加（質問・自発的発言・作業など）を促した。																
9	教員は学生の質問・発言に適切に対応した。																
10	授業の進捗が適切であった。																
11	授業で実施された演習（レポート・演習・自習など）は効果的であった。																
12	授業の進捗が適切であった。																
13	授業の目標が明確であった。																
14	授業が自分の知識・技能を向上させることに役立った。																
15	授業中に，教員が質問・発言・作業を促した。これに深く参加したかった。																
	平均																
16	この授業の自分の学習目標は（ ）の程度であった。																
17	演習・準備・満足・自習などにより，自分の知識・技能を向上させた。																
	平均																

評点については次のとおりとする。

設問1～11,13～15,17 5:4:3:2:1は「強く思う/思う/そう思う/どちらでもない/思わない/強く思う/思わない」を意味する。

設問12 5:4:3:2:1は「極めて楽しい/楽しい/どちらでもない/思わない/思わない」を意味する。
なお、各教員の設問1～15の平均値を算出するためにC:5 BD:3 AE:1として計算した。

設問16 5:4:3:2:1は、ほぼ「100%:80%:60%:40%:20%」を意味する。

追加設問	設問	内容	5 (n)	4 (n)	3 (n)	2 (n)	1 (n)	無回答	平均
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

アンケート用紙の様式

平成16年6月

教授・助教授・講師・(非常勤講師) 殿

評価室長 中村 研一

学部学生による授業アンケート調査について(依頼)

本学では、平成4年度から実施している全学の点検評価において、平成11年度からは教員の総合的業績評価に資するために、各教員の教育に関わるデータの調査、及び学生による授業アンケート調査を実施しております。これらのアンケートは本学の教育の改善を目的としております。

学生による授業アンケートは、授業の受け手である学生の意見を授業改善にフィードバックするためのものです。ご協力方よろしくお願い申し上げます。

なお、今回からアンケートの回収等は原則として学生に行わせることとしますので、別添の『「授業アンケート調査」の実施要綱(教員用)』に基づいて実施くださるよう、併せてお願い申し上げます。

「授業アンケート」の実施について

- 1) 担当の授業(講義・演習)のうち、少なくとも1年間に一つの授業について調査願います。
今回は前期の授業について調査します。複数の授業を担当されている場合は、一つの授業について自分で選択してください。特に希望される場合には、講義と演習の二つの授業についても調査できます。
- 2) 一つの授業を複数教員が担当している場合は、原則として代表教員が授業全体についてアンケートを実施してください。
なお、都合により代表教員が実施できず、他の担当教員が代理で実施する場合も、アンケート提出票等には代表教員の氏名を記入してください。
- 3) アンケート用紙は50部送付しておりますが、不足する場合には、各部局の教務担当係に申し出てください(両面コピーでも結構です。)
- 4) 「授業アンケート(設問追加用)」によるアンケートの実施方法につきましては、裏面をお読み下さい。
- 5) アンケート分析結果は、後日、各教員にフィードバックされますので、趣旨に沿う授業を選んで調査願います。

照会先

不明の点等は下記に照会願います。

事務担当 企画部企画調整課経営分析室点検評価係(玉木又は泉澤)
内線3600 e-mail:tenken@general.hokudai.ac.jp

【 裏 面 に 続 く 】

「授業アンケート（設問追加用）」について

- 1) これまでのアンケートでは、全授業に対して一律の設問及び回答の選択肢であるため、授業形態や科目特性の違い等による判断ができず利用価値が損なわれているという指摘が寄せられておりますので、平成15年度後期から、担当教員の判断により、アンケートとは別に、独自に授業固有の項目についてアンケートできるよう設問追加用の用紙を用意しております。
- 2) 設問追加用のアンケートは、各教員が希望する場合、経営分析室において集計処理を行い、各教員にフィードバックいたしますので、回収用封筒に同封するよう、回収担当の学生に指示してください。
なお、フィードバックする内容は、各設問ごとの回答の割合（選択肢「5, 4, 3, 2, 1」のパーセント）のみですので、設定した設問及び回答の選択肢等は各自で記録しておいてください。
- 3) アンケート用紙は1部送付しておりますので、独自の設問及び選択肢の説明等を記入の上、コピーしてご利用ください。なお、アンケート用紙の様式（一太郎形式、Word形式）は、本学ホームページの「点検・評価（<http://www.hokudai.ac.jp/bureau/tenken/index.html>）」にも掲載しておりますので、ダウンロードして利用できます。
ただし、経営分析室による集計処理を希望する場合、次の事項にご留意の上、アンケートを実施してください。
 - ア) 設定できる設問は10問以内です。
 - イ) 設定できる選択肢は5つ以内です。（ 選択肢「5, 4, 3, 2, 1」を「A, B, C, D, E」などに変更しないでください。）
 - ウ) アンケートは、1ページ以内に収めてください。

上記ア)～ウ)の制限を超えてアンケートを実施した場合、経営分析室では集計いたしかねますので、あらかじめご承知おきください。

「授業アンケート調査」の実施要領（教員用）

（アンケートの実施前に必ずお読みください）

この実施要領は、アンケート調査の対象者である当該授業の受講生に、このアンケートの趣旨を理解し、協力してもらうためのものです。事情の許す限り、要領に従ってアンケートを実施してください。

なお、より公正な取扱いを行うため、今回からアンケートの回収、密封、提出は原則として学生に行わせることとしますので、下記の「アンケートの実施方法」を良く読み、学生に適切な指示を行ってください。

アンケートの実施方法

アンケートの回収は、2名程度の学生を指名して、用紙の回収と封を行わせたいうで、教務担当係へ提出させるよう指示します。なお、教員はアンケートの記入・回収の際には、講義室から退出するようにしてください。

ただし、5講時の授業などで、終了時刻には教務担当の窓口が閉まっており、受講生の代表が当日に提出できない場合などは、密封した回収用封筒を受講生の代表から教員が受け取り、学内便等により企画部企画調整課へ提出してください。

この場合は、教員は一旦退出し、回収時間に戻る、研究室に持参させるなど適宜の方法で受講生の代表から受け取るようにしてください。ただし、講義室から退出することで受け取りに支障がある場合などは、退出の必要はありません。

1. 当該授業のなるべく終わりの時期、できれば最後の授業で実施してください。
2. アンケートの実施に際しては、記入のために最低10分間の時間を確保してください。
3. 調査を実施する前に、「アンケート提出票（教員用）」、「アンケート分析結果返信用封筒」および回収用封筒に、あらかじめ必要な事項を記入し、「アンケート提出票（教員用）」、「アンケート分析結果返信用封筒」については回収用封筒に入れておいてください。
4. アンケート用紙を配布したら、以下のような説明を行ってください。

- 1) これから、授業アンケート調査を実施いたします。
このアンケート調査は本学の授業を改善するために毎年行われているもので、それぞれの教員は自分の担当する授業の少なくとも一つを選択して実施することになっています。本年は、この授業において実施することにいたしましたので、ご協力を願います。
- 2) ここで行われたアンケート調査の結果は、担当の教員とその教員が所属する学部・研究科・研究所・センターなどに送り、次年度の授業の改善のために利用されます。将来この科目を履修する学生諸君のためになるものですので、与えられた時間を十分に使って、公正で客観的な評価を行ってください。また、裏面の自由記述欄には、できるだけ授業の改善に役に立つようなコメントを書いてください。
- 3) なお、このアンケート調査は、公正な取扱いを行うために、受講生の代表が回収し、この場で封をして、教務の窓口へ届けてもらいます。教員はこのアンケートの記入・回収の際には講義室を退出しますので、代表として指名された方はよろしくご協力をお願いします。
(教員が提出する場合、また事情により講義室に残る場合は、その旨と理由について説明してください。)

【裏面につづく】

5. 回収を担当する学生を2名程度指名します。指名した学生には、「アンケート提出票(教員用)」、「アンケート分析結果返信用封筒」を入れた回収用封筒及び「授業アンケート調査について(学生用)」を渡し、同文書に記載されたとおり回収等を行うように説明してください。

(教員が提出する場合は、その旨説明し、教員への受渡し方法を指示してください。)

6. 受講生に、記入済み用紙の提出場所(代表者、机の上など)を指示し、教員は講義室を退出してください。

(教員が提出する場で、事情により講義室に残る場合は、その旨説明してください。)

7. 「授業アンケート調査について(学生用)」では、アンケートの提出先について、講義室が高等教育機能開発総合センターの場合は、教務課全学教育第一係、講義室が各学部・研究所等の場合は、各学部・研究所等の教務担当係に提出するように指示しておりますが、必要があれば(場所がわかりにくい等)、教員からも適宜指示するようにしてください。

(複数の教員で担当する講義の場合)

授業によっては、各回の授業に複数の教員が参加するチーム担当授業、あるいは複数の教員で担当する統合講義、総合講義形式となっている場合があります。このような場合には、原則として代表教員が授業全体について学生の意見を求めます。このような授業でアンケート調査をする場合には、実施方法の4.の説明とともに、学生にその旨説明してください。(なお、都合により代表教員が実施できず、他の担当教員が代理で実施する場合も、アンケート提出票等には代表教員の氏名を記入してください。)

(設問追加用のアンケート用紙について)

設問追加用のアンケート用紙を利用して、授業固有の項目について、独自に設問及び選択肢等を設定してアンケートを実施する場合は、そのアンケート内容・回答方式等とともに、全学的に実施するアンケートとは異なる旨説明してください。なお、設問追加用のアンケートは、各教員が希望する場合、集計処理を行い、各教員にフィードバックいたしますので、回収用封筒に同封するよう、学生の代表に指示してください。

受講生の代表に渡してください。

授業アンケート調査について（学生用）

このアンケート調査は本学の授業を改善するために毎年行われているものですが、より公正な取扱いを行うため、アンケートの回収等は学生の皆さん自身に行っていただくこととしました。

受講生の代表として選ばれた方には、ご面倒をおかけしますが、よろしくご協力をお願いします。

アンケートの回収方法

受講生の代表の方には、以下の1．～3．について、協力をさせていただきます。

- 1．記入の終わったアンケート用紙を受講生から回収する。
- 2．用紙を回収用封筒に入れて密封する。
- 3．封筒を教務担当係に届ける。

1．教員が、アンケート用紙の提出場所（机の上など）を指示しますので、受講生から提出された用紙を集めてください。

2．集めたアンケート用紙を回収用封筒に入れてください。教員が「授業アンケート（設問追加用）」を独自に実施した場合には、それも一緒に封筒に入れます。封筒には、のりがついていますので、アンケート用紙を入れたら密封してください。

回収用封筒には、「アンケート提出票」（ピンク色の紙）や返信用封筒があらかじめ入っていますが、集計処理に必要ですので、入れたままにしておいてください。

3．アンケート用紙を入れた封筒を、教務担当の窓口へ提出してください。

なお、5 講時の授業などで、終了時刻には教務担当の窓口が閉まっており、受講生の代表が当日に提出できない場合などは、密封した回収用封筒を受講生の代表から教員が受け取り、直接担当係へ提出することがあります。この場合は教員の指示に従ってください。

講義室が高等教育機能開発総合センターの場合は、教務課全学教育第一係（センターE棟1階）

講義室が各学部・研究所等の場合は、各学部・研究所等の教務担当係

どこに提出してよいかわからない場合は、自分の所属学部の教務担当係に提出してください。

4．このアンケートについて、不明な点がありましたら、下記連絡先に問い合わせてください。

企画部企画調整課点検評価係（TEL 011-706-3600）

アンケート提出票（教員用）

北海道大学評価室

所属部局

コード番号

--	--

（部局名を記載し，下表のコード表によりコード番号を記載してください。非常勤講師の方は，所属部局は空欄とし，部局コード番号には「99」を記載してください。）

職名 1 教授，2 助教授，3 講師，4 非常勤講師
（該当する番号に 印を付けてください。）

氏名 _____（ふりがな）_____

授業の形態 1 講義，2 演習（該当する番号に 印を付けてください。）

科目区分 1 全学教育科目（分野別科目） 2 全学教育科目（複合科目）
3 全学教育科目（一般教育演習） 4 全学教育科目（共通科目）
5 全学教育科目（外国語科目） 6 全学教育科目（基礎科目）
7 全学教育科目（日本語科目及び日本事情に関する科目）
8 専門科目（該当する番号に 印を付けてください。）

必修・選択 1 必修及び選択必修，2 選択（該当する番号に 印を付けてください。）

科目名 _____

受講登録学生数 1 25人以下 2 26～50人 3 51～100人
4 101～200人 5 201人以上
（該当する番号に 印を付けてください。）

部局コード番号

部局名	番号	部局名	番号
文学研究科・文学部	01	電子科学研究所	17
教育学研究科・教育学部	02	遺伝子病制御研究所	18
法学研究科・法学部	03	触媒化学研究センター	19
経済学研究科・経済学部	04	スラブ研究センター	20
理学研究科・理学部	05	情報基盤センター	36
医学研究科・医学部	06	アイソトープ総合センター	22
歯学研究科・歯学部	07	機器分析センター	23
薬学研究科・薬学部	08	留学生センター	26
工学研究科・工学部	09	量子集積エレクトロニクス研究センター	27
農学研究科・農学部	10	エネルギー変換マテリアル研究センター	28
獣医学研究科・獣医学部	11	高等教育機能開発総合センター	29
水産科学研究科・水産学部	12	先端科学技術共同研究センター	30
言語文化部	13	総合博物館	32
地球環境科学研究科	14	北方生物圏フィールド科学センター	35
国際広報メディア研究科	15	保健管理センター	33
情報科学研究科	37	体育指導センター	34
低温科学研究所	16	非常勤講師	99

研究科，学部の附属施設に所属する教員は，研究科・学部のコード番号を記載してください（大学病院に所属する教員については，診療科等により研究科を判断して記載ください。）

授 業 ア ン ケ ー ト

北海道大学評価室

このアンケートは、授業改善を目的として実施するものです。あなたの意見は今後の授業改善に生かされます。アンケートの回答によりあなたが不利益を被ることはありませんので、率直な回答をお願いします。

設問は全てで17問あります。裏面には自由意見欄がありますので、この授業に対する自由な意見を述べてください。アンケート記入後は、授業担当教員の指示に従って提出願います。

この授業（講義・演習）について、以下の各設問に対してどう考えますか。それぞれについて、該当するものを1つ選んで番号又は記号に を付けてください。

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

 の評点は、「強くそう思う・そう思う・どちらともいえない・そうは思わない・強くそう思わない」の順とします。ただし、設問の12と16については、各設問に（ ）書きで付記している評点基準とします。

- | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 シラバスは、授業の目標、内容、評価方法を明快に示していた。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 2 授業は体系的に行われていた。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 3 教員の熱意が伝わってきた。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 4 教員の話し方は聞き取りやすかった。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 5 授業は、難解な概念、理論があっても、わかりやすかった。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 6 授業により知的に刺激された。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 7 黒板、スライド、OHP、ビデオ、教科書、プリント等の使われ方が理解の促進に効果的であった。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 8 教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 9 教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 10 授業の進行速度は適切であった。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 11 授業で要求される作業量（レポート、宿題、自習など）は適切であった。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 12 授業内容の難易度は適切であった。
（「極めて難しい、難しい、適切、やさしい、極めてやさしい」の順） | <table border="1"><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td><td>E</td></tr></table> | A | B | C | D | E |
| A | B | C | D | E | | |
| 13 授業の履修目標を達成できた。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 14 授業内容が他領域と幅広く関連することを理解できた。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 15 授業により、新しい知識、考え方、技能を習得でき、さらに深く勉強したくなった。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |
| 16 この授業の自分の出席率は（ ）%程度であった。（ほぼ「100,80,60,40,20%」の順） | <table border="1"><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td><td>E</td></tr></table> | A | B | C | D | E |
| A | B | C | D | E | | |
| 17 質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。 | <table border="1"><tr><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr></table> | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | | |

裏面に自由意見欄を設けていますので、この授業に対する意見を自由に書いてください。

（裏面に続く）

ご協力ありがとうございました。

自由意見欄 :この授業に対する意見を自由に書いてください。

授 業 ア ン ケ ー ト(設問追加用)

このアンケートは、全学的に実施するアンケートとは異なり、授業担当教員が独自に実施するものです。設問及び選択肢等は、この授業固有の項目について、教員が自由に設定したものですので、指示に従って回答をお願いします。

(教員説明欄)

.....
.....
.....
.....

1	_____	5	4	3	2	1
2	_____	5	4	3	2	1
3	_____	5	4	3	2	1
4	_____	5	4	3	2	1
5	_____	5	4	3	2	1
6	_____	5	4	3	2	1
7	_____	5	4	3	2	1
8	_____	5	4	3	2	1
9	_____	5	4	3	2	1
10	_____	5	4	3	2	1

調査対象の解析

アンケートの依頼・実施者数（平成16年度）

実施部局名	H16前期 依頼者数	H16前期 実施者数	H15後期 依頼者数	H15後期 実施者数	依頼者数 計	実施者数 計	実施率
文学部	91	54	14	11	105	65	61.90
教育学部	20	16	8	3	28	19	67.86
法学部	32	21	26	13	58	34	58.62
経済学部	30	22	14	5	44	27	61.36
理学部	148	83	37	23	185	106	57.30
医学部	40	31	18	14	58	45	77.59
歯学部	11	9	13	11	24	20	83.33
病院	1	1	2	1	3	2	66.67
薬学部	22	15	12	7	34	22	64.71
工学部	162	113	104	74	266	187	70.30
農学部	71	50	32	22	103	72	69.90
獣医学部	9	5	21	9	30	14	46.67
水産学部	33	22	36	27	69	49	71.01
言語文化部	58	40	11	8	69	48	69.57
地球環境科学研究科	25	15	7	6	32	21	65.63
国際広報メディア研究科	4	4	2	2	6	6	100.00
低温科学研究所	2	2	7	2	9	4	44.44
電子科学研究所	6	6	12	9	18	15	83.33
遺伝子病制御研究所	9	2	4	1	13	3	23.08
触媒化学研究センター	3	3	0	0	3	3	100.00
情報基盤センター	3	1	4	1	7	2	28.57
留学生センター	4	4	0	0	4	4	100.00
エネルギー変換マテリアル研究センター	0	0	4	0	4	0	0.00
高等教育機能開発総合センター	5	4	2	0	7	4	57.14
先端科学技術共同研究センター	5	5	0	0	5	5	100.00
総合博物館	3	1	1	1	4	2	50.00
量子集積エレクトロニクス研究センター	0	0	2	2	2	2	100.00
北方生物圏フィールド科学センター	25	10	6	3	31	13	41.94
保健管理センター	0	0	1	1	1	1	100.00
小計	822	539	400	256	1222	795	65.06

非常勤講師	190	139	66	42	256	181	70.70
合計	1012	678	466	298	1478	976	66.04

平成15年度後期及び平成16年度前期に依頼・実施した者の実数（両期とも依頼等を行った者は、平成15年度の数値で調整した。）

なお、平成16年4月に工学部から情報科学研究科所属となった教員については、実施率の算出の都合上、工学部に含めている。

非常勤講師は全学教育科目（H15・16）、工学部（H15・16）、農学部分（H15）分

全学教育科目の比率（307科目中・非常勤講師を除く）

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	言語
科目数	37	4	7	13	61	5	2	4	11	2	1	1	75
比率	12.1	1.3	2.3	4.2	19.9	1.6	0.7	1.3	3.6	0.7	0.3	0.3	24.4

講義と演習の比率

	全学	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	専門	言語
講義	80.8	70.7	84.0	65.1	86.1	89.7	88.5	95.5	93.1	91.2	100.0	70.0	100.0	88.5	78.7
演習	19.2	29.3	16.0	34.9	13.9	10.3	11.5	4.5	6.9	8.8	0	30.0	0	11.5	21.3

必修と選択の比率

	全学	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	専門	言語
必修	65.5	38.4	28.0	32.6	44.4	46.2	84.6	95.5	31.0	57.2	52.7	90.0	66.0	55.0	90.7
選択	34.5	61.6	72.0	67.4	55.6	53.8	15.4	5.5	69.0	42.8	47.3	10.0	34.0	45.0	9.3

アンケート結果と解析

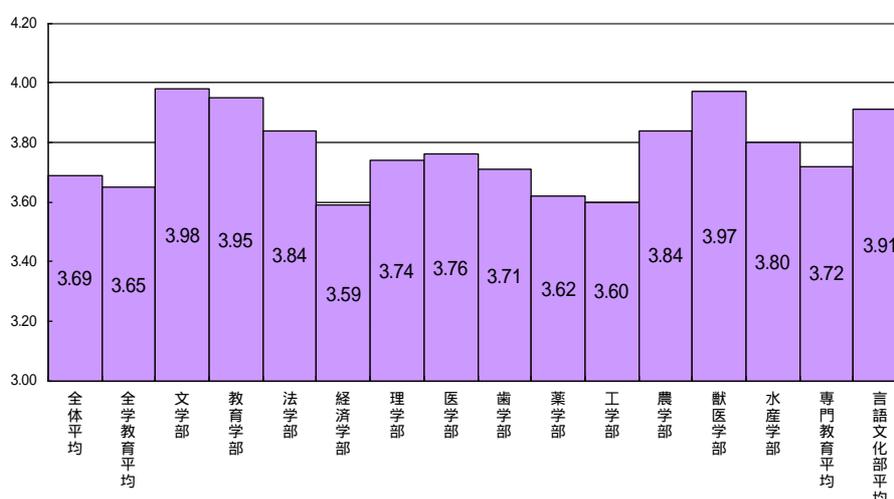
授業評価の総合評価

最初に設問1から15までの総合評価をみることにする。設問1から15までの評価指数の平均値であらわした。

総合評価に関して、難易度については、極めて難しい・極めてやさしいを1，難しい・やさしいを3，適切を5として計算した。

その結果，総合点は，以下ようになった。

	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前
全体平均	3.41	3.53	3.67	3.68	3.66	3.69
全学教育	3.41	3.48	3.62	3.64	3.59	3.65
専門教育	3.41	3.56	3.68	3.70	3.69	3.72
言語文化部	3.66	3.67	3.89	3.88	3.82	3.91



学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.60	3.49	3.62	3.67	3.40	3.47	3.31	3.45	3.27	3.35	3.45	3.35
平成 12 年前期	3.83	3.78	3.64	3.67	3.45	3.51	3.67	3.49	3.50	3.71	3.76	3.50
平成 12 年後期・13 年前期	3.90	3.93	3.75	3.70	3.60	3.69	3.79	3.65	3.54	3.83	3.86	3.73
平成 13 年後期・14 年前期	3.91	3.85	3.95	3.77	3.73	3.64	3.81	3.60	3.56	3.81	4.00	3.68
平成 14 年後期・15 年前期	3.87	3.86	3.82	3.67	3.73	3.65	3.80	3.61	3.58	3.83	3.86	3.66
平成 15 年後期・16 年前期	3.98	3.95	3.84	3.59	3.74	3.76	3.71	3.62	3.60	3.84	3.97	3.80

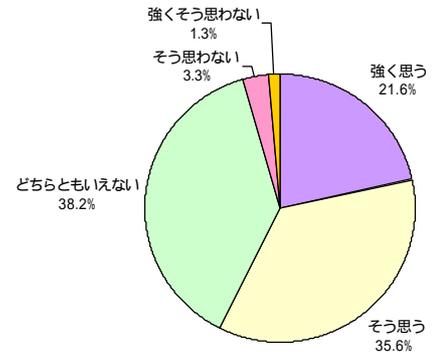
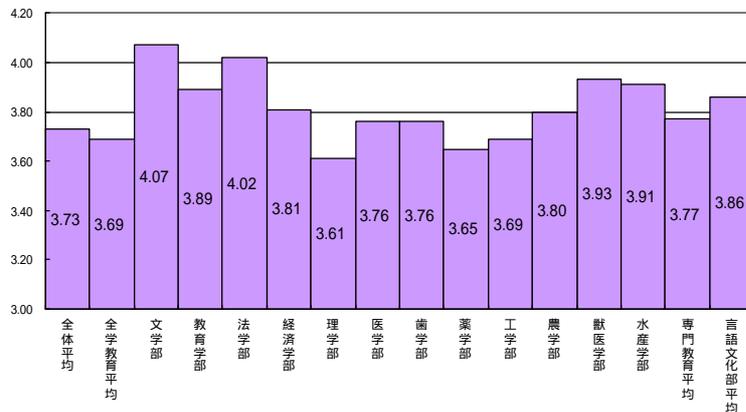
A 「シラバスとその内容」

シラバスと授業

設問1 シラバスは，授業の目標，内容，評価方法を明快に示していた。

シラバスは授業の総体を表現する。各科目は各部局での必要性により存在し，必要理由は，目標として表現され，その目標到達のための授業内容，評価方法ははじめから設計されていなければならない。そしてこのことが学生につたわり，学生はこれを活用して学習できなければならない。

	そう思う(評点の4と5の合計)						そうは思わない(評点の1と2の合計)					
	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前
全体	46.0%	49.9%	55.1%	56.7%	57.2%	57.3%	7.8%	6.0%	4.3%	4.3%	4.5%	4.6%
全学教育	48.2%	48.9%	53.7%	56.1%	54.7%	56.2%	3.0%	8.2%	6.7%	6.0%	6.7%	6.2%
専門	43.9%	49.5%	55.7%	56.9%	58.2%	58.2%	4.2%	4.7%	3.3%	3.5%	3.5%	3.2%
言語	57.2%	57.6%	61.2%	62.3%	60.6%	64.7%	6.6%	4.9%	3.9%	3.8%	4.3%	3.9%



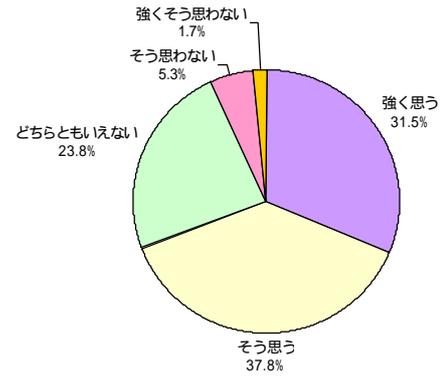
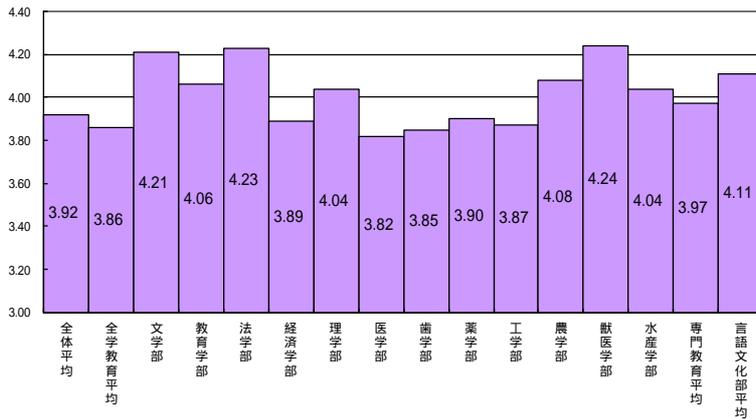
学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成11年前期	3.69	3.46	3.82	3.78	3.34	3.50	3.50	3.48	3.37	3.31	3.25	3.27
平成12年前期	3.86	3.62	3.76	3.80	3.49	3.61	3.68	3.58	3.53	3.66	3.50	3.65
平成12年後期・13年前期	4.01	3.91	3.84	3.94	3.61	3.71	3.78	3.60	3.58	3.74	3.60	3.79
平成13年後期・14年前期	4.10	3.87	4.03	3.84	3.68	3.55	3.89	3.66	3.62	3.75	3.87	3.78
平成14年後期・15年前期	4.05	3.81	3.98	3.83	3.64	3.67	3.84	3.64	3.67	3.81	3.81	3.73
平成15年後期・16年前期	4.07	3.89	4.02	3.81	3.61	3.76	3.76	3.65	3.69	3.80	3.93	3.91

設問2 授業は体系的に行われていた。

授業は整理された内容が必要である。

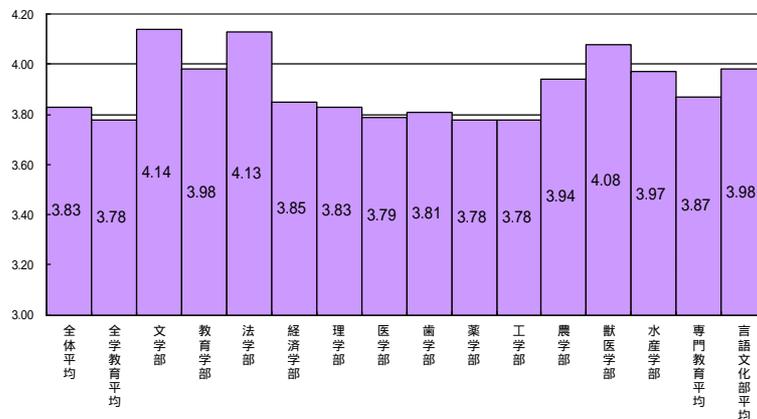
	そう思う(評点の4と5の合計)						そうは思わない(評点の1と2の合計)					
	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前
全体	63.0%	65.4%	69.6%	69.5%	69.1%	69.3%	9.3%	8.1%	6.2%	6.6%	6.7%	7.0%
全学教育	61.6%	62.3%	66.3%	67.4%	66.8%	67.2%	3.0%	9.8%	7.6%	7.6%	8.1%	7.9%
専門	62.2%	67.2%	70.6%	70.4%	70.1%	71.0%	2.2%	7.2%	5.7%	6.1%	6.1%	6.2%
言語	70.1%	72.6%	77.3%	78.7%	76.1%	78.7%	1.8%	6.6%	3.6%	3.6%	4.2%	5.0%



学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.94	3.73	4.05	3.97	3.79	3.59	3.54	3.81	3.63	3.61	3.88	3.59
平成 12 年前期	4.12	4.07	4.08	4.06	3.81	3.69	3.87	3.78	3.78	4.04	3.96	3.78
平成 12 年後期・13 年前期	4.20	4.18	4.05	4.11	3.96	3.76	3.88	3.95	3.82	4.07	4.07	3.96
平成 13 年後期・14 年前期	4.13	4.10	4.30	4.09	4.03	3.59	4.04	3.97	3.84	4.03	4.26	3.92
平成 14 年後期・15 年前期	4.10	3.98	4.22	4.02	4.10	3.72	3.90	3.89	3.86	4.05	4.11	3.82
平成 15 年後期・16 年前期	4.21	4.06	4.23	3.89	4.04	3.82	3.85	3.90	3.87	4.08	4.24	4.04

設問 1, 2 の平均



学部別評点平均

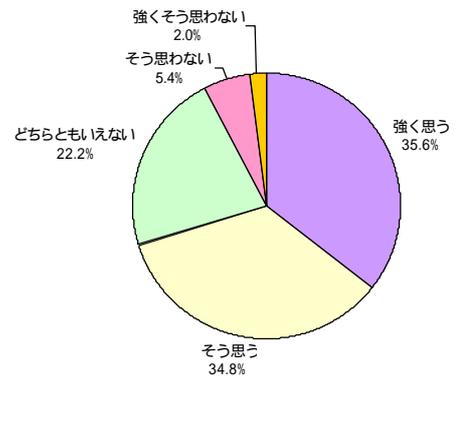
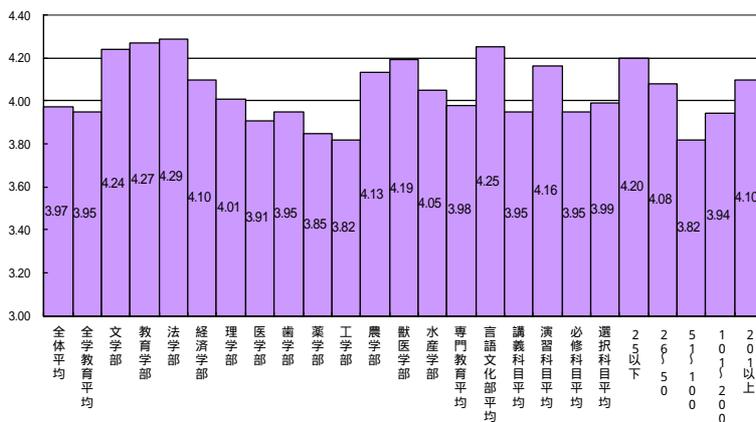
	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.81	3.59	3.93	3.88	3.57	3.55	3.52	3.65	3.50	3.46	3.57	3.43
平成 12 年前期	3.99	3.85	3.92	3.93	3.65	3.65	3.78	3.68	3.65	3.85	3.73	3.72
平成 12 年後期・13 年前期	4.11	4.04	3.95	4.02	3.79	3.73	3.83	3.78	3.70	3.91	3.84	3.88
平成 13 年後期・14 年前期	4.12	3.99	4.16	3.97	3.86	3.57	3.96	3.81	3.73	3.89	4.06	3.85
平成 14 年後期・15 年前期	4.08	3.90	4.10	3.93	3.87	3.70	3.87	3.77	3.77	3.93	3.96	3.78
平成 15 年後期・16 年前期	4.14	3.98	4.13	3.85	3.83	3.79	3.81	3.78	3.78	3.94	4.08	3.97

B 「教員の授業法」

教員と授業

設問3 教員の熱意が伝わってきた。

	そう思う(評点の4と5の合計)						そうは思わない(評点の1と2の合計)					
	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前
全体	64.2%	67.3%	71.6%	71.3%	69.3%	70.4%	10.0%	8.8%	6.3%	6.8%	7.6%	7.4%
全学教育	63.0%	65.2%	68.7%	70.2%	67.2%	70.1%	10.9%	10.8%	8.4%	8.0%	9.6%	8.3%
専門	64.8%	68.5%	72.4%	71.7%	70.2%	70.6%	2.6%	7.6%	5.5%	6.3%	6.7%	6.7%
言語	76.2%	73.4%	82.4%	81.2%	76.0%	82.8%	1.4%	7.0%	3.5%	3.6%	5.2%	4.4%
講義	63.3%	66.4%	70.4%	70.9%	69.1%	69.7%	2.9%	9.1%	6.6%	6.8%	7.6%	7.6%
演習	75.9%	77.8%	81.7%	76.3%	72.1%	77.8%	1.7%	5.6%	4.4%	6.5%	7.9%	5.0%
必修		65.0%	69.4%	68.6%	66.7%	69.7%		9.7%	7.4%	8.2%	8.7%	8.0%
選択		70.5%	72.8%	74.1%	71.4%	71.6%		7.6%	5.6%	5.3%	6.6%	6.4%



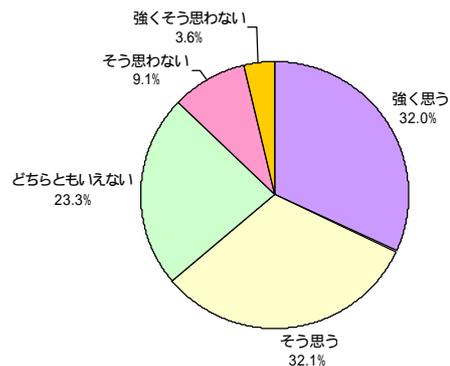
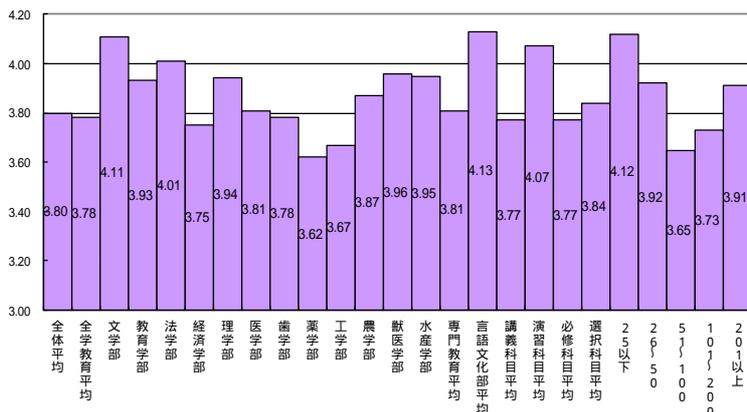
学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成11年前期	4.00	3.99	4.22	4.11	3.81	3.73	3.53	3.89	3.63	3.70	3.84	3.66
平成12年前期	4.33	4.34	4.11	3.99	3.87	3.69	3.91	3.88	3.83	4.08	3.96	3.80
平成12年後期・13年前期	4.33	4.35	4.23	4.08	3.90	3.87	3.93	4.00	3.87	4.12	4.06	4.03
平成13年後期・14年前期	4.30	4.35	4.37	4.13	4.04	3.79	4.08	3.97	3.83	4.08	4.25	3.98
平成14年後期・15年前期	4.16	4.32	4.22	4.14	4.04	3.85	4.06	3.85	3.81	4.07	4.16	3.94
平成15年後期・16年前期	4.24	4.27	4.29	4.10	4.01	3.91	3.95	3.85	3.82	4.13	4.19	4.05

設問4 教員の話し方は聞き取りやすかった。

授業法の中では、教員のパフォーマンスとして最も基本的要素である。授業媒体の主体は、言語であり、言語を通じて教員から学生へのコミュニケーションが可能である。

	そう思う(評点の4と5の合計)						そうは思わない(評点の1と2の合計)					
	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前
全体	56.9%	60.2%	64.5%	63.6%	61.7%	64.0%	17.8%	14.9%	12.1%	12.7%	13.9%	12.7%
全学教育	56.9%	59.1%	62.4%	63.0%	60.6%	64.0%	18.0%	17.3%	14.6%	13.9%	15.6%	13.8%
専門	57.6%	60.9%	70.5%	63.9%	62.2%	64.1%	2.6%	13.4%	5.7%	12.1%	13.1%	11.8%
言語	72.4%	67.1%	76.2%	77.0%	73.2%	78.0%	1.4%	13.6%	8.1%	6.9%	8.8%	7.4%
講義	55.6%	65.9%	63.1%	63.0%	61.3%	63.1%	2.9%	15.5%	12.8%	12.9%	14.1%	13.3%
演習	72.3%	70.5%	77.2%	71.6%	66.5%	73.9%	1.7%	9.4%	6.5%	8.8%	10.9%	7.1%
必修		64.9%	62.8%	61.3%	58.8%	63.4%		16.9%	12.8%	14.2%	15.1%	13.4%
選択		70.4%	65.3%	66.1%	64.0%	65.1%		12.5%	11.9%	11.0%	12.8%	11.7%



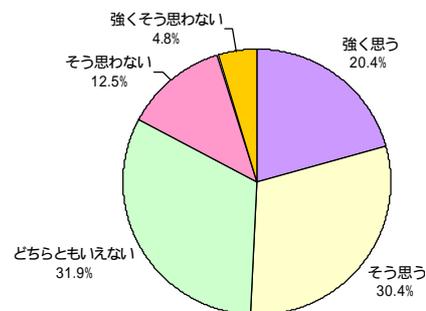
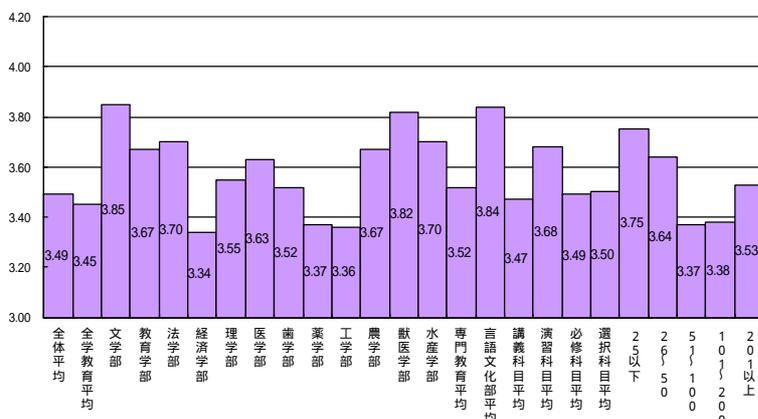
学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.87	3.63	3.97	3.96	3.54	3.60	3.30	3.59	3.49	3.46	3.30	3.49
平成 12 年前期	4.19	3.83	3.74	3.89	3.51	3.61	3.78	3.69	3.69	3.88	3.69	3.66
平成 12 年後期・13 年前期	4.17	3.96	3.94	3.94	3.71	3.81	3.79	3.76	3.70	3.97	3.87	3.83
平成 13 年後期・14 年前期	4.13	3.87	4.08	3.95	3.87	3.70	3.78	3.70	3.65	3.89	4.04	3.81
平成 14 年後期・15 年前期	3.96	3.96	3.85	3.83	3.89	3.76	3.83	3.62	3.64	3.86	3.88	3.74
平成 15 年後期・16 年前期	4.11	3.93	4.01	3.75	3.94	3.81	3.78	3.62	3.67	3.87	3.96	3.95

設問 5 授業は、難解な概念，理論があっても，わかりやすかった。

わかりやすく伝えることは授業で最も重要なことである。

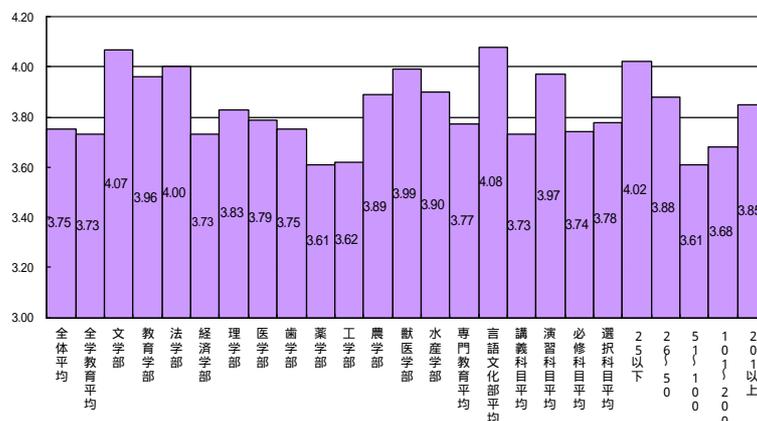
	そう思う (評点の4と5の合計)						そうは思わない (評点の1と2の合計)					
	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前
全体	41.4%	46.2%	49.0%	50.7%	48.5%	50.8%	24.1%	20.0%	17.8%	16.8%	18.5%	17.3%
全学教育	41.1%	43.2%	45.3%	48.5%	45.7%	49.4%	26.6%	23.7%	22.3%	19.5%	22.2%	18.5%
専門	41.7%	37.9%	50.9%	51.7%	49.7%	51.6%	22.5%	13.7%	15.6%	15.7%	17.0%	16.3%
言語	58.0%	57.2%	62.2%	63.9%	59.9%	65.6%	12.7%	12.1%	9.0%	7.9%	10.1%	8.2%
講義	40.2%	35.1%	48.1%	50.1%	48.2%	50.3%	24.8%	20.7%	18.3%	17.1%	18.7%	17.8%
演習	55.4%	45.1%	60.3%	58.7%	52.9%	56.4%	16.5%	13.1%	11.8%	13.5%	15.9%	11.9%
必修		44.0%	49.0%	48.4%	46.1%	50.9%		21.3%	17.4%	18.4%	19.8%	17.5%
選択		49.1%	49.1%	53.2%	50.5%	50.6%		18.2%	18.2%	15.1%	17.5%	16.9%



学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.56	3.35	3.67	3.65	3.23	3.36	3.10	3.21	3.03	3.25	3.25	3.20
平成 12 年前期	3.81	3.38	3.63	3.61	3.16	3.42	3.62	3.26	3.34	3.64	3.65	3.41
平成 12 年後期・13 年前期	3.81	3.75	3.65	3.57	3.40	3.55	3.68	3.51	3.32	3.67	3.70	3.56
平成 13 年後期・14 年前期	3.82	3.62	3.92	3.74	3.52	3.53	3.67	3.34	3.31	3.66	3.83	3.54
平成 14 年後期・15 年前期	3.70	5.52	3.75	3.48	3.55	3.45	3.56	3.36	3.32	3.66	3.61	3.47
平成 15 年後期・16 年前期	3.85	3.67	3.70	3.34	3.55	3.63	3.52	3.37	3.36	3.67	3.82	3.70

設問 3 , 4 , 5 の平均



学部別評点平均

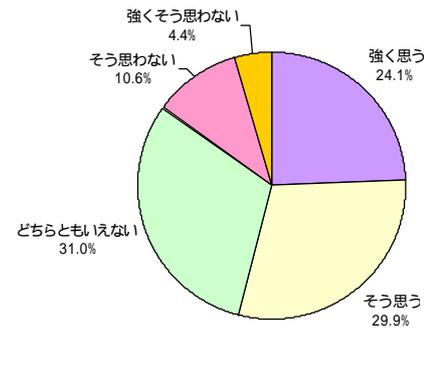
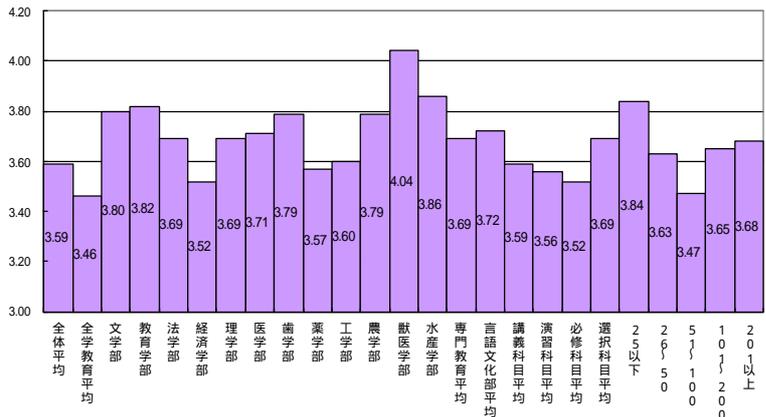
	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.81	3.66	3.95	3.91	3.52	3.56	3.31	3.56	3.38	3.47	3.46	3.45
平成 12 年前期	4.11	3.85	3.83	3.83	3.51	3.57	3.77	3.61	3.62	3.87	3.77	3.62
平成 12 年後期・13 年前期	4.11	4.02	3.94	3.86	3.67	3.74	3.80	3.76	3.63	3.92	3.88	3.81
平成 13 年後期・14 年前期	4.08	3.94	4.12	3.94	3.81	3.67	3.84	3.67	3.60	3.88	4.04	3.78
平成 14 年後期・15 年前期	3.94	3.93	3.94	3.81	3.83	3.69	3.82	3.61	3.59	3.86	3.88	3.72
平成 15 年後期・16 年前期	4.07	3.96	4.00	3.73	3.83	3.79	3.75	3.61	3.62	3.89	3.99	3.90

メディア（教育媒体）

設問 7 黒板，スライド，OHP，ビデオ，教科書，プリント等の使われ方が理解の促進に効果的だった。

授業は，教授者から学習者への情報伝達により成り立つ。広い意味では，話しことばも授業の媒体（メディア）である。ここでは，授業に用いられる話しことば以外のメディアについて質問した。一般に，メディアについては，とくに近代的情報テクノロジーによる機器，視聴覚機器について尋ねている。しかし，ともすればこれらを駆使することがよい授業であるような錯覚に陥っている傾向がある。ここでは，重要なことは効果であるという視点でとらえることにした。

	そう思う(評点の4と5の合計)						そうは思わない(評点の1と2の合計)					
	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前
全体	44.2%	48.5%	53.2%	55.0%	55.7%	54.0%	21.4%	17.9%	14.5%	13.5%	14.2%	15.0%
全学教育	42.7%	44.7%	50.9%	51.5%	50.8%	48.9%	22.7%	22.1%	17.6%	16.9%	18.7%	18.8%
専門	45.1%	50.7%	54.3%	56.5%	57.9%	58.1%	20.6%	15.5%	13.0%	12.1%	12.3%	12.0%
言語	49.0%	49.9%	56.9%	58.3%	54.8%	58.7%	16.1%	17.7%	12.4%	10.1%	12.8%	11.3%
講義	43.8%	47.9%	52.5%	54.7%	55.6%	54.2%	21.9%	18.4%	14.8%	13.8%	14.3%	15.0%
演習	49.8%	53.9%	62.0%	58.6%	57.6%	51.4%	15.6%	13.5%	11.1%	10.8%	12.8%	15.1%
必修		44.5%	50.4%	51.7%	52.8%	51.2%		19.5%	15.0%	15.1%	15.7%	16.4%
選択		53.4%	55.8%	58.5%	58.2%	58.5%		16.1%	14.1%	11.9%	13.0%	12.8%



学部別評点平均

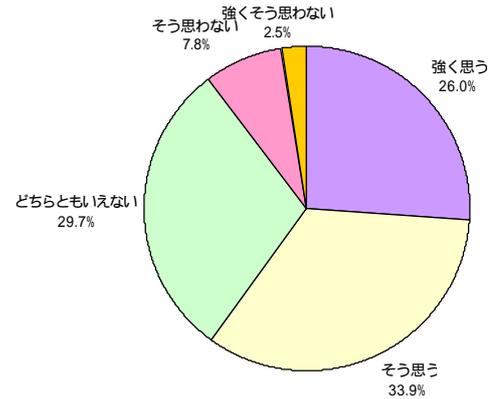
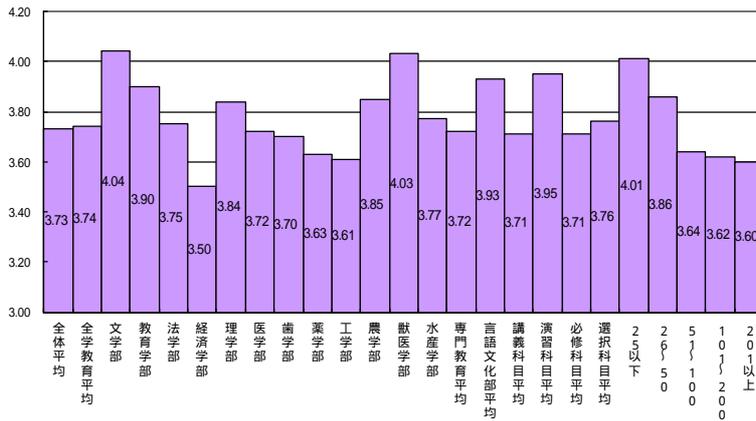
	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成11年前期	3.45	3.39	3.36	3.62	3.42	3.57	3.11	3.40	3.13	3.31	3.61	3.42
平成12年前期	3.66	3.69	3.46	3.63	3.36	3.58	3.61	3.44	3.41	3.79	3.90	3.50
平成12年後期・13年前期	3.78	3.89	3.49	3.52	3.46	3.73	3.76	3.62	3.46	3.79	3.90	3.74
平成13年後期・14年前期	3.79	3.73	3.80	3.56	3.65	3.56	3.85	3.56	3.50	3.86	4.09	3.72
平成14年後期・15年前期	3.80	3.81	3.71	3.58	3.68	3.64	3.87	3.57	3.61	3.86	3.84	3.70
平成15年後期・16年前期	3.80	3.82	3.69	3.52	3.69	3.71	3.79	3.57	3.60	3.79	4.04	3.86

作業量・負担

設問10 授業の進行速度は適切であった。

一方的知識伝授，教員中心授業は授業の進行が早くなる傾向がある。

	そう思う(評点の4と5の合計)						そうは思わない(評点の1と2の合計)					
	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前
全体	52.8%	44.2%	57.3%	58.4%	58.7%	59.9%	14.4%	12.8%	10.1%	10.2%	10.4%	10.4%
全学教育	54.1%	55.3%	59.8%	61.4%	59.7%	60.7%	14.0%	13.7%	10.3%	10.5%	11.0%	11.0%
専門	51.9%	53.7%	56.0%	57.2%	58.2%	59.3%	14.7%	12.2%	10.0%	10.1%	10.1%	9.8%
言語	67.0%	62.1%	68.9%	68.1%	67.4%	69.1%	10.4%	13.8%	8.8%	8.6%	9.3%	10.5%
講義	51.8%	53.3%	56.4%	57.8%	58.3%	59.1%	14.7%	13.0%	10.4%	10.3%	10.5%	10.6%
演習	65.6%	63.5%	69.5%	66.3%	64.0%	68.4%	10.1%	10.5%	6.5%	8.9%	9.3%	7.7%
必修		51.5%	56.4%	55.5%	56.1%	59.4%		14.0%	10.7%	11.9%	11.7%	11.3%
選択		57.4%	58.2%	61.6%	60.8%	60.7%		11.3%	9.6%	8.4%	9.3%	8.8%



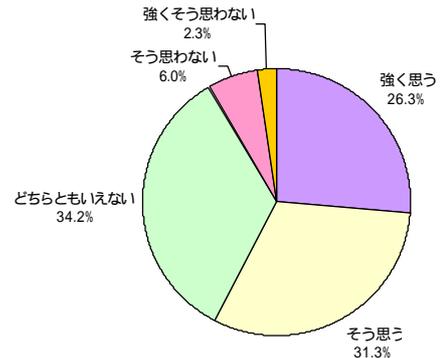
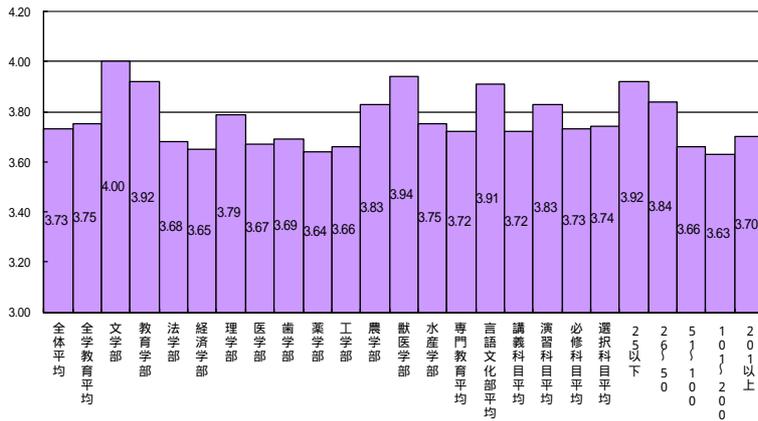
学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.79	3.73	3.60	3.70	3.42	3.50	3.51	3.54	3.33	3.46	3.41	3.47
平成 12 年前期	3.83	3.84	3.69	3.76	3.46	3.61	3.78	3.23	3.49	3.75	3.81	3.54
平成 12 年後期・13 年前期	3.90	3.98	3.64	3.67	3.61	3.61	3.81	3.60	3.49	3.82	3.76	3.74
平成 13 年後期・14 年前期	3.98	3.81	3.86	3.76	3.65	3.61	3.82	3.43	3.55	3.78	3.78	3.67
平成 14 年後期・15 年前期	3.93	3.81	3.82	3.68	3.74	3.56	3.86	3.55	3.62	3.84	3.73	3.61
平成 15 年後期・16 年前期	4.04	3.90	3.75	3.50	3.84	3.72	3.70	3.63	3.61	3.85	4.03	3.77

設問 11 授業で要求される作業量（レポート，宿題，自習など）は適切であった。

科目における単位があらわす学習時間では，授業時間以外に相当量の予習，復習が要求されている。単位の上限の設定は，授業時間外での学習時間を確保するためのもので，授業は宿題を出すことが前提となる。しかし，日本の学生の自習時間は一般に極端に少ない。ここでは，自習量の適切さよりは，自習を課せられることに対する学生の満足度と関連しているのかもしれない。

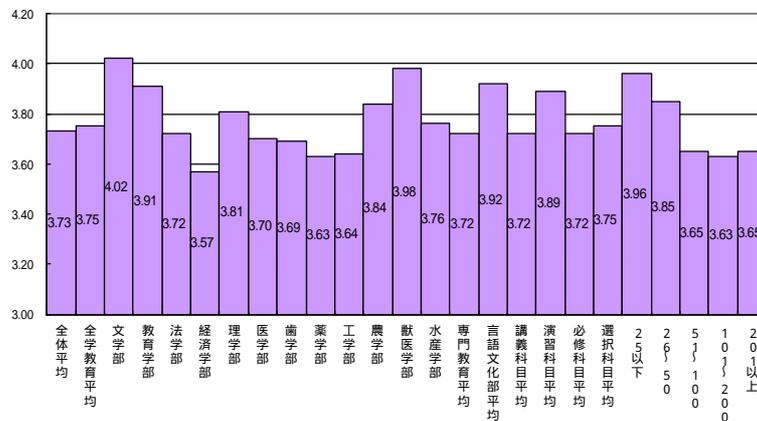
	そう思う（評点の4と5の合計）						そうは思わない（評点の1と2の合計）					
	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前
全体	47.6%	50.8%	53.5%	54.9%	56.0%	57.6%	9.8%	8.9%	7.4%	8.1%	8.2%	8.3%
全学教育	51.2%	53.4%	57.0%	58.5%	58.0%	58.9%	8.9%	9.4%	8.7%	8.5%	9.4%	9.4%
専門	45.5%	49.5%	51.7%	53.3%	55.2%	56.5%	10.3%	8.5%	6.8%	7.9%	7.6%	7.4%
言語	63.3%	62.6%	64.4%	67.8%	66.2%	66.3%	7.9%	8.6%	9.0%	7.3%	9.2%	8.3%
講義	46.7%	49.8%	52.5%	54.4%	55.8%	57.1%	9.6%	8.6%	7.5%	7.8%	7.8%	8.2%
演習	59.5%	60.6%	67.1%	61.3%	59.2%	62.5%	11.5%	8.7%	6.7%	12.2%	13.0%	9.2%
必修		49.5%	53.1%	52.3%	54.7%	57.5%		9.2%	8.0%	9.5%	9.1%	8.5%
選択		52.3%	53.9%	57.6%	57.1%	57.7%		8.5%	6.9%	6.6%	7.4%	7.8%



学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.73	3.62	3.53	3.59	3.51	3.36	3.54	3.44	3.36	3.39	3.63	3.47
平成 12 年前期	3.88	3.96	3.59	3.71	3.55	3.43	3.68	3.40	3.55	3.68	3.77	3.48
平成 12 年後期・13 年前期	3.85	3.91	3.63	3.68	3.68	3.50	3.76	3.53	3.56	3.71	3.87	3.64
平成 13 年後期・14 年前期	3.97	3.89	3.74	3.63	3.72	3.47	3.73	3.54	3.57	3.72	3.88	3.60
平成 14 年後期・15 年前期	3.94	3.84	3.68	3.78	3.80	3.55	3.79	3.62	3.62	3.78	3.72	3.64
平成 15 年後期・16 年前期	4.00	3.92	3.68	3.65	3.79	3.67	3.69	3.64	3.66	3.83	3.94	3.75

設問 10, 11 の平均



学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.73	3.62	3.72	3.77	3.49	3.52	3.35	3.51	3.33	3.43	3.50	3.45
平成 12 年前期	3.86	3.90	3.64	3.73	3.51	3.52	3.73	3.31	3.52	3.71	3.79	3.51
平成 12 年後期・13 年前期	3.97	3.97	3.76	3.74	3.62	3.68	3.79	3.67	3.57	3.85	3.86	3.76
平成 13 年後期・14 年前期	4.00	3.88	3.96	3.79	3.74	3.61	3.82	3.59	3.57	3.83	3.98	3.72
平成 14 年後期・15 年前期	3.93	3.83	3.75	3.73	3.77	3.55	3.82	3.59	3.62	3.81	3.73	3.62
平成 15 年後期・16 年前期	4.02	3.91	3.72	3.57	3.81	3.70	3.69	3.63	3.64	3.84	3.98	3.76

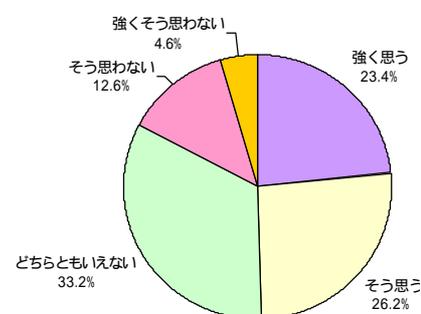
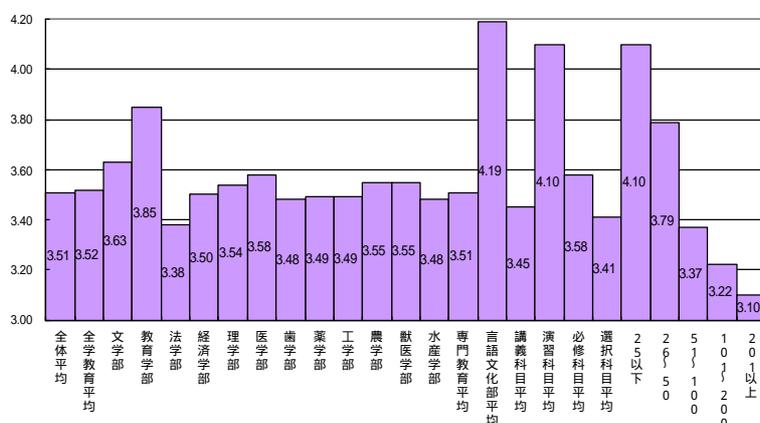
C 「学生参加」

学生との相互反応

課題探求能力の育成など、教員と学生との相互反応、学生同志の相互反応を重視し、学生を効果的に参加させる学生中心授業が奨励されている。ここでは授業が学生参加型になっているかを問う。

設問 8 教員は効果的に学生の参加（発言，自主的学習，作業など）を促した。

	そう思う（評点の4と5の合計）						そうは思わない（評点の1と2の合計）					
	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前
全体	32.8%	39.2%	44.4%	45.1%	44.4%	49.6%	30.7%	23.0%	19.1%	18.9%	19.1%	17.2%
全学教育	34.5%	38.4%	46.4%	44.5%	41.6%	51.6%	33.7%	28.4%	23.3%	24.7%	26.7%	19.7%
専門	31.8%	39.6%	43.3%	45.4%	45.7%	48.0%	29.1%	20.2%	16.9%	16.3%	15.9%	15.2%
言語	67.5%	67.1%	77.4%	76.2%	75.8%	78.9%	10.3%	10.2%	4.1%	5.5%	6.1%	4.9%
講義	29.9%	36.3%	42.1%	42.9%	42.3%	47.3%	32.5%	24.5%	20.1%	19.8%	20.0%	18.2%
演習	68.5%	70.2%	75.3%	74.8%	71.3%	72.8%	10.1%	7.3%	5.3%	6.8%	8.3%	6.7%
必修		40.8%	48.1%	47.9%	48.2%	52.4%		21.5%	15.8%	17.0%	16.5%	15.6%
選択		37.2%	40.9%	42.1%	41.4%	45.0%		24.8%	22.1%	20.9%	21.2%	19.8%

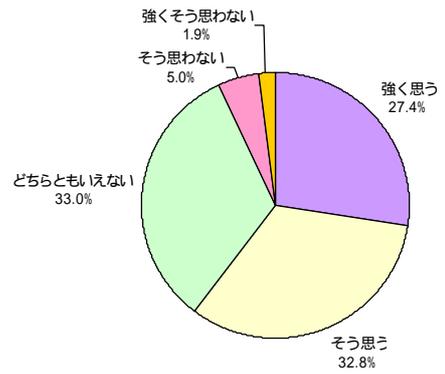
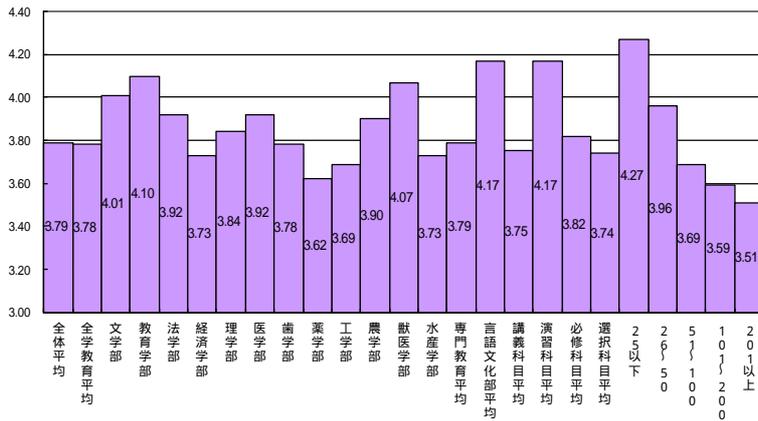


学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成11年前期	3.08	3.21	3.02	3.42	2.94	2.94	3.01	3.19	2.97	2.97	2.89	2.89
平成12年前期	3.47	3.43	3.19	3.39	3.19	3.39	3.43	3.32	3.29	3.40	3.57	3.14
平成12年後期・13年前期	3.45	3.60	3.27	3.42	3.33	3.56	3.57	3.46	3.36	3.51	3.52	3.38
平成13年後期・14年前期	3.45	3.46	3.39	3.47	3.55	3.48	3.57	3.40	3.43	3.49	3.68	3.36
平成14年後期・15年前期	3.51	3.81	3.27	3.38	3.52	3.52	3.60	3.40	3.47	3.47	3.52	3.41
平成15年後期・16年前期	3.63	3.85	3.38	3.50	3.54	3.58	3.48	3.49	3.49	3.55	3.55	3.48

設問 9 教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。

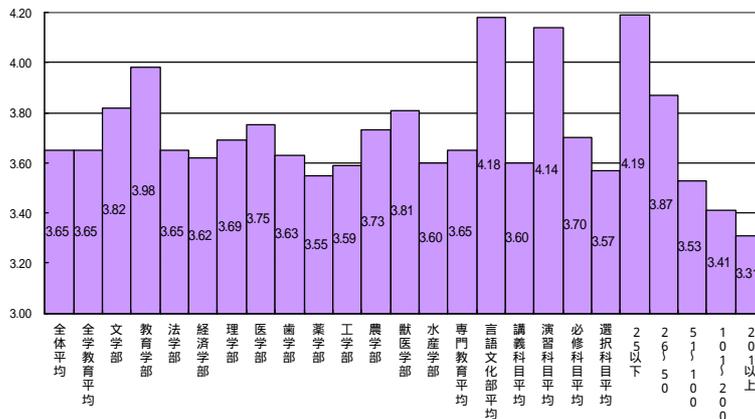
	そう思う（評点の4と5の合計）						そうは思わない（評点の1と2の合計）					
	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前
全体	47.3%	51.9%	56.7%	57.4%	56.4%	60.2%	10.4%	8.2%	6.6%	6.3%	7.1%	6.9%
全学教育	46.0%	52.3%	59.2%	58.5%	54.2%	60.4%	12.5%	10.2%	8.1%	7.7%	9.3%	8.1%
専門	47.7%	51.8%	55.4%	57.0%	57.4%	60.0%	9.2%	7.2%	5.8%	5.8%	6.1%	5.9%
言語	73.3%	69.3%	77.3%	76.9%	76.2%	78.4%	3.6%	5.2%	3.0%	3.2%	3.5%	3.4%
講義	44.5%	49.6%	54.8%	55.8%	54.7%	58.5%	11.0%	8.6%	6.9%	6.6%	7.3%	7.1%
演習	80.5%	76.2%	81.2%	79.1%	77.5%	77.2%	3.0%	3.7%	2.4%	3.8%	5.0%	4.0%
必修		52.5%	59.9%	59.0%	59.9%	62.1%		8.1%	6.0%	6.6%	6.6%	6.7%
選択		50.9%	53.7%	55.7%	53.6%	56.9%		8.5%	7.2%	6.1%	7.5%	7.0%



学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.61	3.48	3.71	3.76	3.53	3.74	3.51	3.64	3.40	3.41	3.46	3.43
平成 12 年前期	3.89	3.84	3.76	3.71	3.59	3.75	3.82	3.45	3.54	3.77	3.90	3.46
平成 12 年後期・13 年前期	3.88	3.83	3.78	3.77	3.66	3.79	3.87	3.65	3.59	3.87	4.03	3.65
平成 13 年後期・14 年前期	3.88	3.90	3.95	3.77	3.81	3.81	3.94	3.60	3.63	3.83	4.16	3.65
平成 14 年後期・15 年前期	3.80	3.92	3.82	3.71	3.80	3.81	3.97	3.65	3.66	3.89	3.93	3.72
平成 15 年後期・16 年前期	4.01	4.10	3.92	3.73	3.84	3.92	3.78	3.62	3.69	3.90	4.07	3.73

設問 8, 9 の平均



学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.34	3.35	3.36	3.59	3.23	3.56	3.26	3.41	3.19	3.19	3.18	3.16
平成 12 年前期	3.68	3.63	3.47	3.55	3.39	3.57	3.62	3.39	3.41	3.58	3.74	3.30
平成 12 年後期・13 年前期	3.67	3.71	3.52	3.59	3.50	3.68	3.72	3.55	3.48	3.69	3.77	3.52
平成 13 年後期・14 年前期	3.67	3.68	3.67	3.62	3.68	3.65	3.76	3.50	3.53	3.66	3.92	3.50
平成 14 年後期・15 年前期	3.66	3.87	3.54	3.54	3.66	3.67	3.78	3.52	3.57	3.68	3.73	3.57
平成 15 年後期・16 年前期	3.82	3.98	3.65	3.62	3.69	3.75	3.63	3.55	3.59	3.73	3.81	3.60

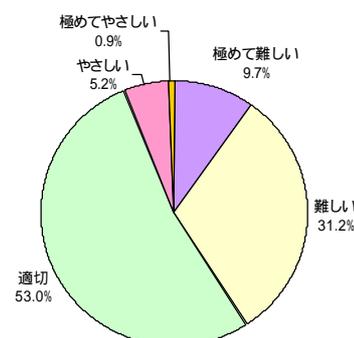
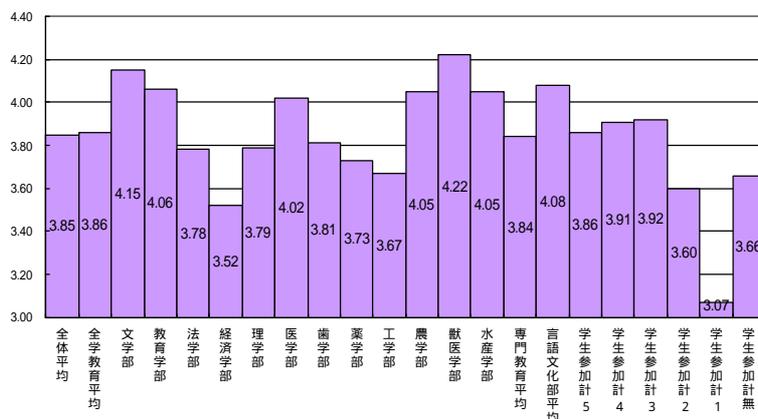
D 「難易度」

設問 12 授業内容の難易度は適切であった。

授業の難易度は、学生が理解できない、ついていけないほど難しいのは問題がある。「極めて難しい」は、一方通行、教員中心で教授錯覚に陥っていることが多い。しかし、適度に難しいのもよいとされている。

全 体

	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前
極めて難しい	6.6%	9.4%	9.2%	9.3%	9.9%	9.7%
難しい	26.6%	32.6%	34.0%	32.7%	33.5%	31.2%
適切	63.8%	53.5%	52.3%	53.3%	51.8%	53.0%



学部別評点平均

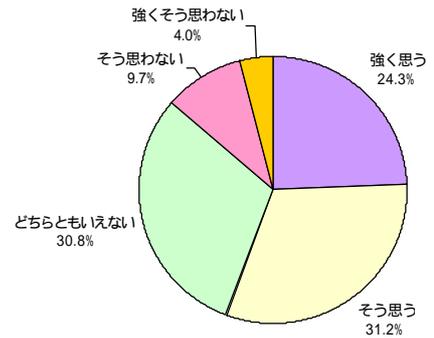
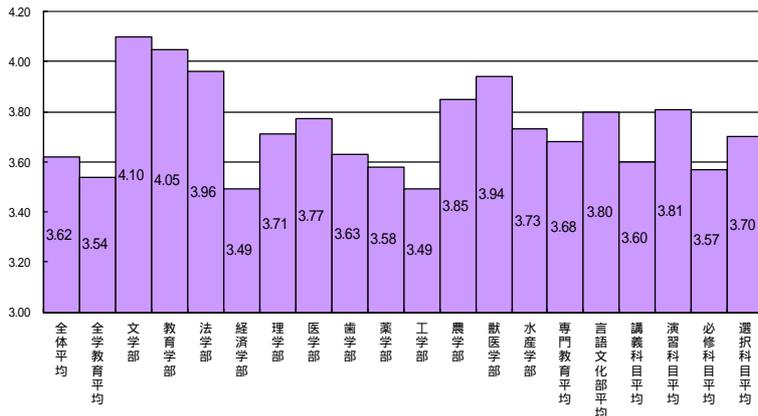
	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	4.24	4.32	4.42	4.24	4.19	4.34	4.22	4.19	3.95	4.37	4.24	4.24
平成 12 年前期	4.00	3.81	3.96	4.04	3.62	4.33	4.14	3.67	3.74	4.24	4.29	4.00
平成 12 年後期・13 年前期	3.97	4.15	3.96	3.77	3.76	4.25	4.13	3.77	3.64	4.25	4.17	4.10
平成 13 年後期・14 年前期	4.08	4.07	4.03	3.88	3.85	4.26	3.91	3.65	3.63	4.09	4.15	3.98
平成 14 年後期・15 年前期	4.07	4.06	3.91	3.65	3.77	3.93	3.87	3.84	3.63	4.16	4.21	3.96
平成 15 年後期・16 年前期	4.15	4.06	3.78	3.52	3.79	4.02	3.81	3.73	3.67	4.05	4.22	4.05

E 「学生の満足度・達成度」

学生の満足度は、それ自体が総体的授業評価をあらわす。ここでは、第三者が観察でき、客観的に評価が可能であるという原則にはあてはまらないが、学生の主観を質問している。

設問 6 授業により知的に刺激された。

	そう思う(評点の4と5の合計)						そうは思わない(評点の1と2の合計)					
	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前
全 体	47.3%	51.5%	56.1%	57.4%	56.0%	55.5%	19.0%	15.9%	12.2%	12.2%	13.1%	13.7%
全学教育	48.1%	49.8%	54.6%	56.3%	53.5%	52.7%	19.3%	19.1%	14.8%	14.3%	16.1%	16.4%
専 門	46.8%	52.5%	56.9%	57.9%	57.0%	57.7%	18.8%	13.9%	10.9%	11.3%	11.9%	11.6%
言 語	56.2%	55.5%	61.5%	61.0%	57.7%	64.4%	13.6%	15.7%	9.2%	9.9%	11.2%	9.1%
講 義	45.8%	50.2%	54.9%	56.5%	55.1%	54.8%	19.8%	16.4%	12.7%	12.5%	13.4%	14.0%
演 習	66.9%	64.7%	72.2%	69.9%	67.4%	62.9%	9.4%	9.8%	5.8%	7.8%	10.2%	10.9%
必 修		48.6%	53.1%	53.3%	52.5%	53.4%		17.2%	13.2%	14.0%	15.0%	14.7%
選 択		55.0%	58.9%	61.8%	58.8%	58.9%		14.1%	11.3%	10.2%	11.6%	12.1%

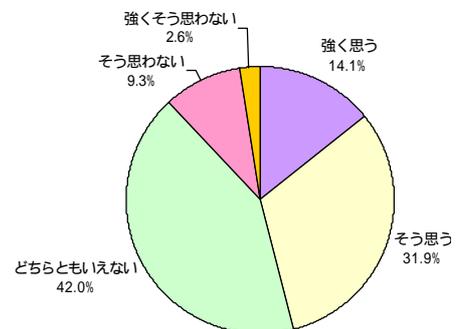
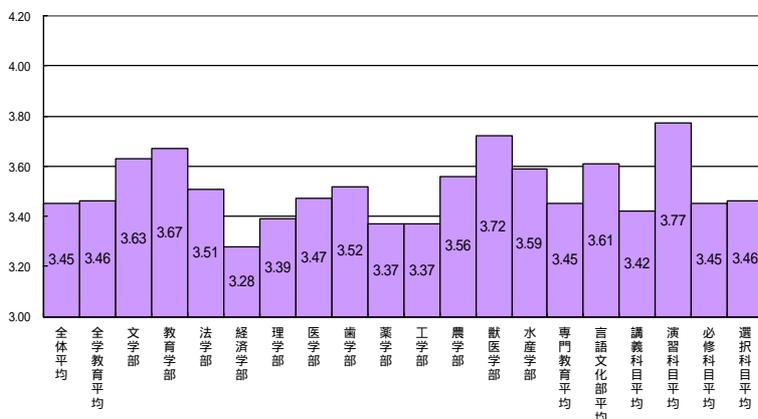


学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.75	3.58	3.79	3.71	3.37	3.45	3.23	3.52	3.12	3.40	3.45	3.29
平成 12 年前期	4.09	3.90	3.70	3.66	3.43	3.49	3.71	3.58	3.42	3.75	3.89	3.47
平成 12 年後期・13 年前期	4.02	4.02	3.87	3.61	3.58	3.64	3.77	3.71	3.45	3.80	3.93	3.67
平成 13 年後期・14 年前期	3.97	3.84	4.16	3.76	3.73	3.65	3.77	3.59	3.47	3.78	4.07	3.62
平成 14 年後期・15 年前期	3.93	3.88	3.95	3.60	3.73	3.66	3.76	3.61	3.47	3.84	3.86	3.62
平成 15 年後期・16 年前期	4.10	4.05	3.96	3.49	3.71	3.77	3.63	3.58	3.49	3.85	3.94	3.73

設問 13 授業の履修目標を達成できた。

	そう思う (評点の4と5の合計)						そうは思わない (評点の1と2の合計)					
	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前
全体	34.9%	39.9%	43.2%	44.4%	42.8	46.0%	17.5%	14.3%	12.2%	11.6%	12.9%	12.0%
全学教育	37.5%	40.1%	43.5%	44.1%	41.6%	46.8%	17.1%	15.6%	13.5%	12.5%	14.6%	12.6%
専門	33.3%	39.7%	43.0%	44.6%	43.4%	45.4%	17.7%	13.5%	11.6%	11.3%	12.2%	11.5%
言語	44.9%	49.9%	52.5%	52.1%	50.1%	56.2%	13.7%	11.7%	8.4%	9.7%	11.5%	9.8%
講義	33.5%	38.4%	42.1%	43.5%	41.8%	44.6%	18.0%	14.7%	12.6%	11.9%	13.2%	12.5%
演習	52.5%	53.4%	57.5%	56.3%	55.9%	60.5%	11.4%	10.5%	8.0%	8.4%	9.5%	6.4%
必修		37.9%	41.9%	41.8%	41.2%	45.7%		15.3%	12.6%	13.0%	14.0%	12.1%
選択		42.1%	44.4%	47.2%	44.2%	46.5%		13.1%	11.9%	10.2%	12.1%	11.8%

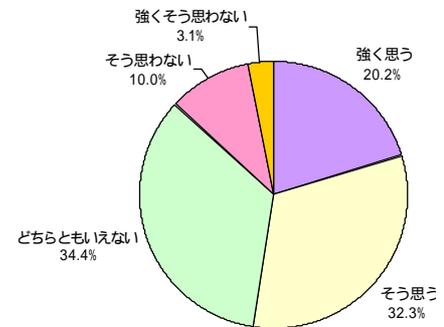
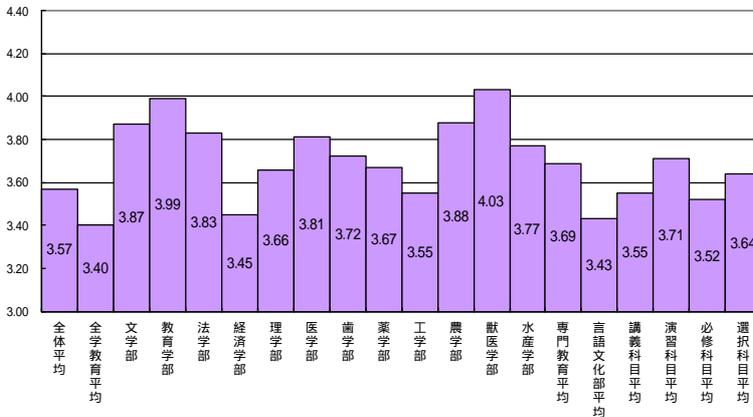


学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.39	3.17	3.43	3.45	3.16	3.16	3.27	3.02	3.10	3.18	3.23	3.18
平成 12 年前期	3.52	3.66	3.39	3.39	3.12	3.25	3.57	3.14	3.33	3.46	3.60	3.33
平成 12 年後期・13 年前期	3.57	3.65	3.49	3.40	3.34	3.34	3.62	3.34	3.32	3.54	3.61	3.48
平成 13 年後期・14 年前期	3.59	3.56	3.70	3.46	3.47	3.34	3.61	3.25	3.35	3.55	3.68	3.42
平成 14 年後期・15 年前期	3.56	3.48	3.57	3.36	3.38	3.32	3.59	3.28	3.34	3.55	3.55	3.37
平成 15 年後期・16 年前期	3.63	3.67	3.51	3.28	3.39	3.47	3.52	3.37	3.37	3.56	3.72	3.59

設問 14 授業内容が他領域と幅広く関連することを理解できた。

	そう思う(評点の4と5の合計)						そうは思わない(評点の1と2の合計)					
	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前
全 体	37.7%	48.6%	52.7%	54.8%	54.0%	52.5%	21.4%	15.0%	11.9%	11.5%	12.5%	13.1%
全学教育	33.3%	42.8%	47.3%	48.2%	46.6%	45.0%	23.6%	19.7%	16.2%	16.0%	17.6%	17.3%
専 門	40.3%	51.7%	55.5%	57.8%	57.1%	58.4%	20.0%	12.3%	9.6%	9.6%	10.4%	9.7%
言 語	32.4%	40.5%	43.0%	41.0%	38.7%	44.4%	21.7%	18.8%	14.5%	15.9%	18.2%	14.0%
講 義	36.9%	48.0%	52.1%	54.3%	53.4%	52.0%	21.9%	15.3%	12.1%	11.7%	12.6%	13.4%
演 習	48.7%	55.4%	61.3%	62.1%	60.5%	57.5%	14.6%	11.6%	9.0%	8.8%	11.4%	10.2%
必 修		44.7%	49.8%	51.9%	51.3%	50.2%		15.7%	13.0%	13.1%	13.7%	14.1%
選 択		50.9%	55.4%	58.1%	56.1%	56.2%		13.8%	10.8%	9.8%	11.6%	11.4%

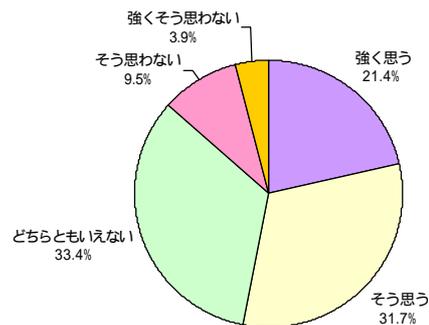
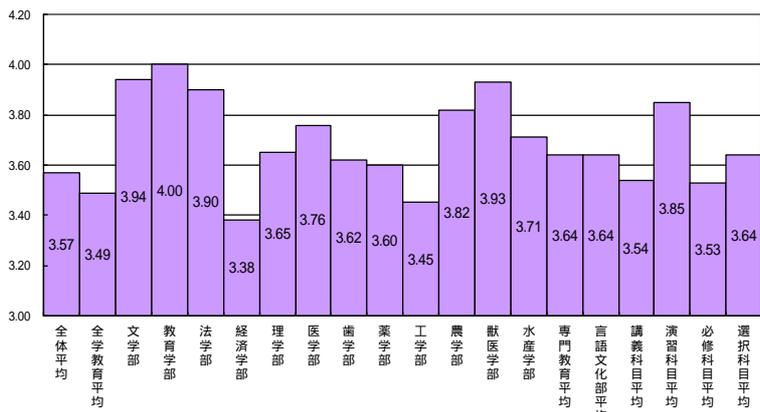


学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.29	3.35	3.48	3.44	3.20	3.38	3.16	3.30	3.11	3.29	3.50	3.23
平成 12 年前期	3.78	3.88	3.53	3.59	3.35	3.51	3.62	3.57	3.46	3.71	3.90	3.51
平成 12 年後期・13 年前期	3.76	3.87	3.69	3.59	3.52	3.62	3.78	3.71	3.49	3.82	3.99	3.71
平成 13 年後期・14 年前期	3.72	3.84	3.92	3.72	3.68	3.63	3.81	3.71	3.54	3.83	4.21	3.63
平成 14 年後期・15 年前期	3.75	3.88	3.74	3.56	3.67	3.69	3.78	3.69	3.54	3.88	4.02	3.64
平成 15 年後期・16 年前期	3.87	3.99	3.83	3.45	3.66	3.81	3.72	3.67	3.55	3.88	4.03	3.77

設問 15 授業により、新しい知識、考え方、技能を習得でき、さらに深く勉強したくなった。

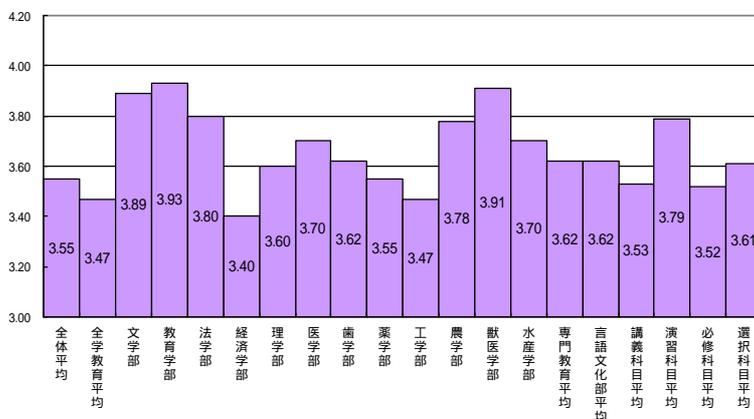
	そう思う(評点の4と5の合計)						そうは思わない(評点の1と2の合計)					
	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前	平成11前	12前	12後・13前	13後・14前	14後・15前	15後・16前
全体	44.2%	48.6%	52.7%	54.5%	52.9%	53.1%	9.4%	16.0%	12.6%	11.8%	13.4%	13.5%
全学教育	43.9%	47.6%	51.6%	53.1%	49.6%	50.1%	20.5%	19.3%	15.8%	14.5%	17.1%	16.7%
専門	44.4%	49.0%	53.3%	55.2%	54.4%	55.5%	18.7%	14.2%	11.0%	10.7%	11.8%	10.9%
言語	47.6%	51.9%	54.4%	54.9%	49.6%	56.3%	17.4%	16.0%	11.7%	11.7%	14.4%	11.6%
講義	42.9%	47.1%	51.5%	53.6%	52.0%	52.0%	20.0%	16.6%	13.1%	12.2%	13.6%	14.0%
演習	62.6%	62.5%	68.9%	67.2%	64.7%	64.5%	10.8%	11.5%	7.1%	7.4%	10.3%	8.4%
必修		45.6%	49.6%	51.1%	49.4%	51.1%		17.2%	13.3%	13.6%	14.7%	14.3%
選択		51.9%	55.6%	58.2%	55.8%	56.4%		14.5%	12.0%	10.0%	12.3%	12.1%



学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成11年前期	3.60	3.49	3.70	3.61	3.35	3.40	3.26	3.45	3.09	3.38	3.57	3.29
平成12年前期	3.92	3.84	3.64	3.52	3.37	3.41	3.67	3.52	3.35	3.66	3.85	3.40
平成12年後期・13年前期	3.84	3.90	3.79	3.50	3.53	3.57	3.70	3.61	3.40	3.75	3.89	3.63
平成13年後期・14年前期	3.80	3.81	4.02	3.75	3.67	3.62	3.73	3.62	3.45	3.73	4.00	3.56
平成14年後期・15年前期	3.78	3.83	3.88	3.49	3.65	3.64	3.73	3.60	3.43	3.79	3.88	3.56
平成15年後期・16年前期	3.94	4.00	3.90	3.38	3.65	3.76	3.62	3.60	3.45	3.82	3.93	3.71

設問6, 13, 14, 15の平均



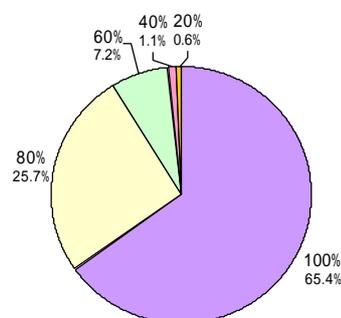
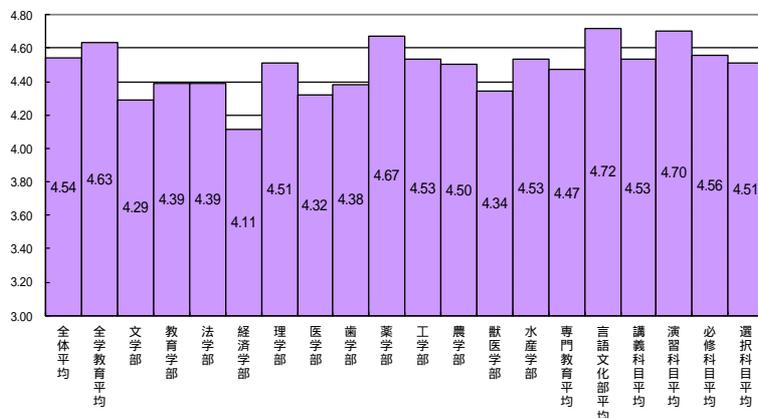
学部別評点平均

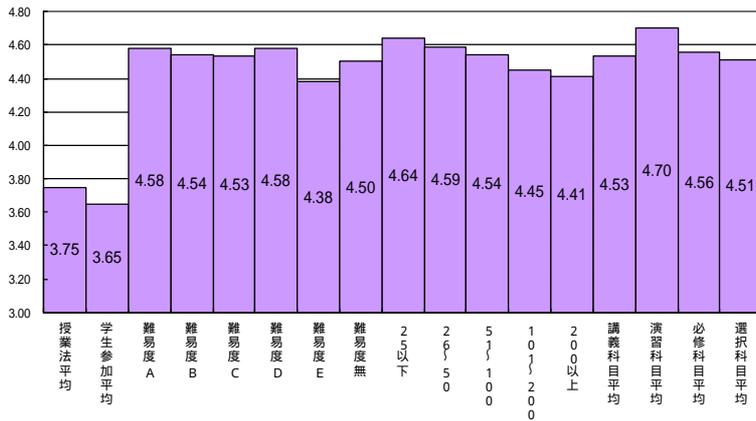
	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	3.51	3.40	3.60	3.55	3.27	3.35	3.23	3.32	3.11	3.31	3.44	3.25
平成 12 年前期	3.83	3.82	3.57	3.54	3.32	3.42	3.64	3.45	3.39	3.65	3.81	3.62
平成 12 年後期・13 年前期	3.73	3.87	3.70	3.51	3.41	3.55	3.69	3.60	3.40	3.72	3.85	3.62
平成 13 年後期・14 年前期	3.77	3.76	3.95	3.68	3.64	3.56	3.73	3.55	3.45	3.72	3.99	3.56
平成 14 年後期・15 年前期	3.75	3.77	3.78	3.50	3.61	3.58	3.72	3.54	3.44	3.77	3.83	3.55
平成 15 年後期・16 年前期	3.89	3.93	3.80	3.40	3.60	3.70	3.62	3.55	3.47	3.78	3.91	3.70

F「出席・態度」

設問 16 この授業の自分の出席率は () % 程度であった。

	80 と 100% の合計						20,40 と 60% の合計					
	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前
全 体	86.0%	87.5%	88.8%	89.4%	89.4%	91.1%	14.0%	12.5%	11.2%	10.6%	10.6%	8.9%
全学教育	89.6%	90.4%	91.8%	92.2%	91.5%	93.6%	10.4%	9.6%	8.2%	7.8%	8.5%	6.4%
専 門	83.6%	85.6%	87.3%	88.2%	88.5%	89.1%	16.4%	14.4%	12.7%	11.9%	11.5%	10.9%
言 語	93.7%	94.4%	95.9%	95.6%	96.4%	96.7%	6.3%	5.6%	4.1%	4.4%	3.6%	3.3%
講 義	85.4%	86.8%	88.4%	89.0%	89.0%	90.6%	14.6%	13.2%	11.6%	11.0%	11.0%	9.4%
演 習	91.3%	93.2%	94.8%	94.5%	94.1%	95.7%	8.7%	6.8%	5.2%	5.5%	5.9%	4.3%
必 修		87.9%	90.1%	90.5%	90.6%	91.5%		12.1%	9.9%	9.5%	9.4%	8.5%
選 択		86.7%	87.7%	88.2%	88.5%	90.3%		13.3%	12.3%	11.8%	11.6%	9.7%



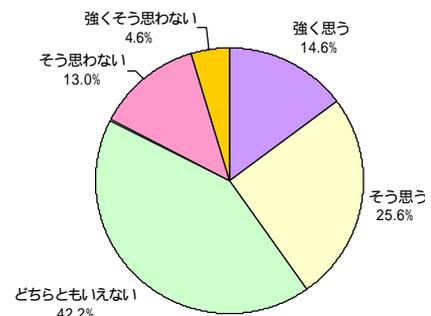
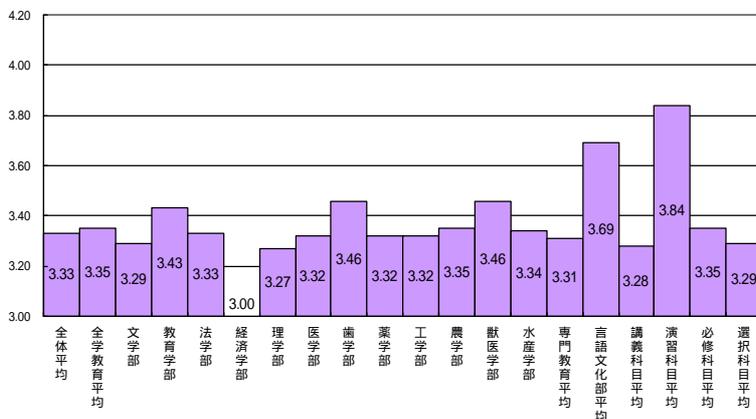


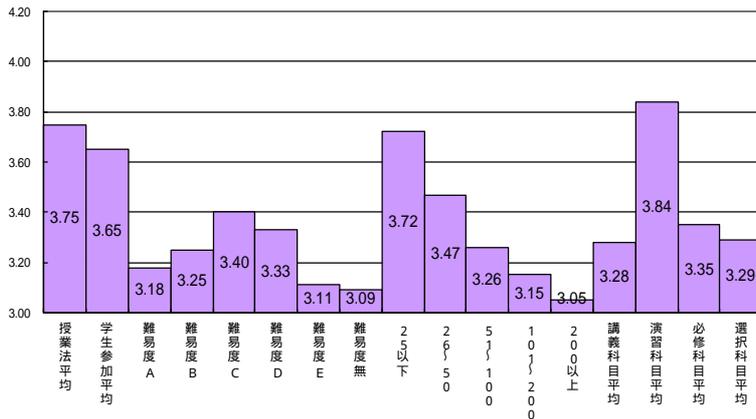
学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	4.14	4.14	4.11	3.98	4.40	4.06	4.47	4.59	4.38	4.38	4.44	4.38
平成 12 年前期	4.18	4.48	4.31	4.09	4.40	3.92	4.48	4.60	4.45	4.45	4.44	4.42
平成 12 年後期・13 年前期	4.18	4.21	4.31	4.10	4.52	4.19	4.40	4.58	4.48	4.47	4.35	4.57
平成 13 年後期・14 年前期	4.12	4.17	4.20	4.25	4.54	4.22	4.52	4.69	4.55	4.50	4.43	4.51
平成 14 年後期・15 年前期	4.29	4.29	4.33	4.15	4.51	4.23	4.35	4.69	4.55	4.45	4.40	4.52
平成 15 年後期・16 年前期	4.29	4.39	4.39	4.11	4.51	4.32	4.38	4.67	4.53	4.50	4.34	4.53

設問 17 質問，発言，調査，自習などにより，自分はこの授業に積極的に参加した。

	そう思う(評点の4と5の合計)						そうは思わない(評点の1と2の合計)					
	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前	平成 11 前	12 前	12 後・13 前	13 後・14 前	14 後・15 前	15 後・16 前
全体	23.9%	30.1%	33.7%	35.6%	35.4%	40.2%	31.0%	23.3%	20.1%	18.8%	19.7%	17.6%
全学教育	26.7%	31.1%	35.1%	35.0%	32.8%	42.3%	29.7%	25.7%	22.3%	22.5%	24.5%	18.5%
専門	22.1%	29.4%	32.9%	35.9%	36.5%	38.5%	31.7%	22.0%	19.0%	17.1%	17.7%	16.9%
言語	41.0%	45.2%	53.8%	51.2%	48.5%	58.2%	18.6%	16.0%	10.8%	12.5%	13.4%	9.4%
講義	21.8%	27.8%	31.9%	33.9%	33.5%	38.0%	32.2%	24.3%	20.9%	19.5%	20.5%	18.6%
演習	49.0%	51.7%	57.1%	59.0%	59.0%	62.9%	15.4%	12.1%	9.6%	8.5%	10.6%	7.5%
必修		30.7%	35.7%	36.3%	36.3%	41.3%		22.6%	18.4%	17.9%	18.8%	17.0%
選択		29.1%	31.8%	34.9%	34.6%	38.4%		24.0%	21.7%	19.8%	20.5%	18.6%





学部別評点平均

	文	教	法	経	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産
平成 11 年前期	2.86	2.85	2.95	3.07	2.86	2.93	2.98	3.01	2.82	2.84	2.70	2.82
平成 12 年前期	3.06	3.11	3.01	3.02	2.98	2.96	3.48	3.03	3.14	3.21	3.26	3.08
平成 12 年後期・13 年前期	3.11	3.24	3.17	3.09	3.20	3.15	3.49	3.20	3.16	3.24	3.36	3.26
平成 13 年後期・14 年前期	3.11	3.19	3.34	3.20	3.34	3.22	3.54	3.21	3.27	3.32	3.33	3.24
平成 14 年後期・15 年前期	3.17	3.32	3.27	3.11	3.24	3.20	3.50	3.17	3.29	3.31	3.25	3.26
平成 15 年後期・16 年前期	3.29	3.43	3.33	3.00	3.27	3.32	3.46	3.32	3.32	3.35	3.46	3.34

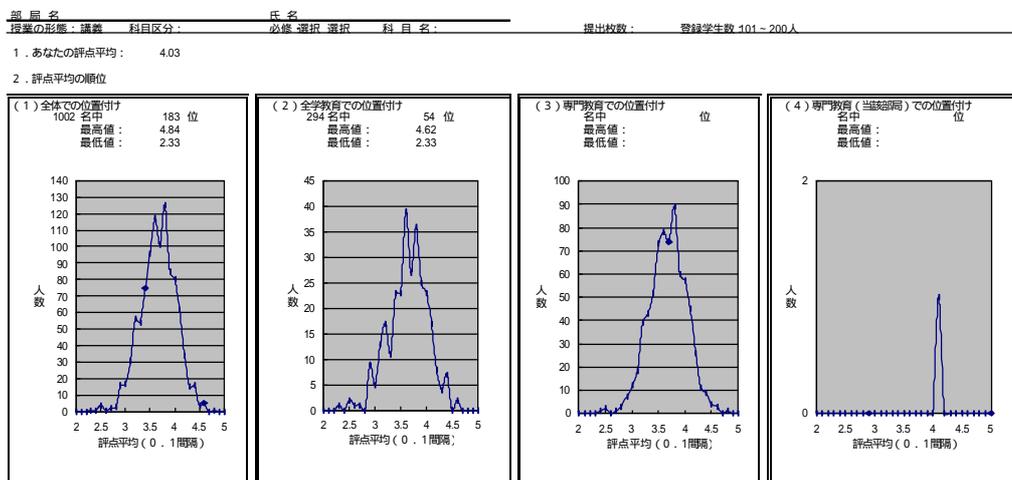
評定平均の度数分布

教員各自の総合評価指数の位置づけを知るために、度数分布と順位を示した。すなわち、評価を受けた科目全体、全学教育科目、専門科目、当該部局専門科目の総合評点度数分布、最高値と最低値、該当科目数のうちの順位、たとえば、評価を受けた科目全体の数 中 位 として、位置づけを明確にしている。これにより各教員は、自らの位置づけを明確に把握できる。

度数の幅は評点平均 0.1 でグラフとしている。幅の取り方と関連して、多少の凹凸があるが、全体的には正規分布のグラフとなっている。各部局の専門科目のグラフは、科目数が多かたり少なかたりするので、度数分布としては形が悪いが、それでも全体での位置づけを見るには十分であろう。また、各部局の専門教育科目に対する評価も、平均点のみで提示するよりは含まれる情報が多い。

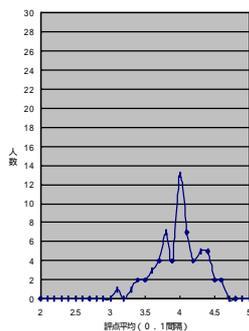
「平成 16 年度(平成 15 年度後期及び平成 16 年度前期実施分)授業アンケート」

評点平均の度数分布図

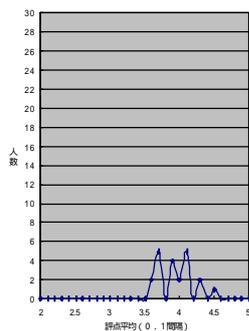


部局ごとの専門教育科目の度数分布図

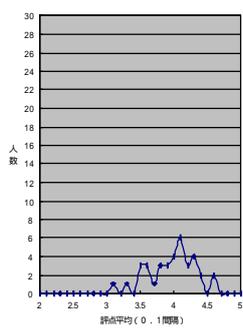
文学研究科・文学部



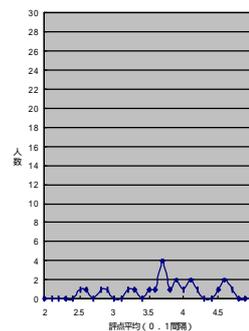
教育学研究科・教育学部



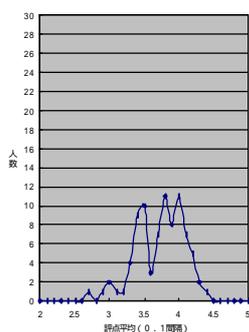
法学研究科・法学部



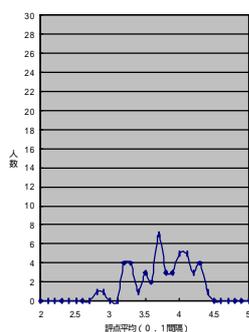
経済学研究科・経済学部



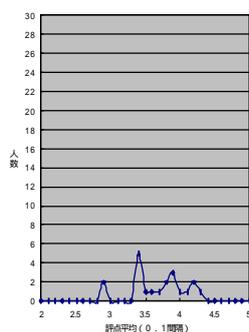
理学研究科・理学部



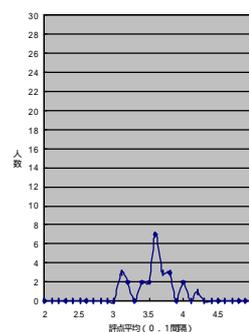
医学研究科・医学部



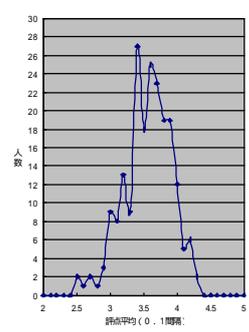
歯学研究科・歯学部



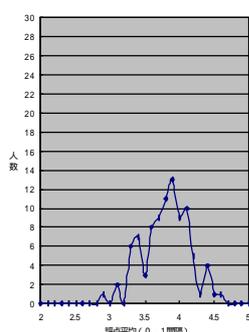
薬学研究科・薬学部



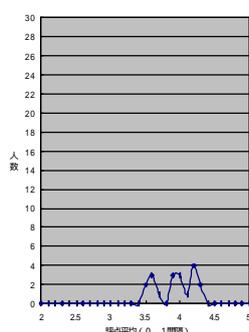
工学研究科・工学部



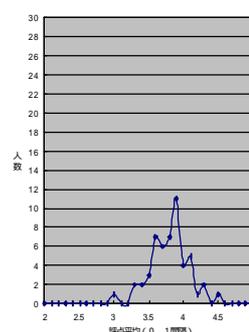
農学研究科・農学部



獣医学研究科・獣医学部



水産科学研究科・水産学部



自由意見

自由意見の解析は、昨年度と同様に、学生評価の総合点が優れている授業を抽出し、その授業についての意見を紹介することにより、授業を評価する学生の視点や、高い評価を受ける授業の特性を明らかにする方法をとった。

以下に自由意見の実例を示す。

博物館実習（専門科目・演習）

文学研究科・文学部・佐々木 亨

シラバス

- 【授業の目標】博物館において学芸員が担当する実務全般についてその概要を知り、実際に実務の一部を経験する。
- 【到達目標】学芸員として博物館に勤務する際に必要な基本的姿勢・技術などを身につけるとともに、博物館や学芸員に関する今日的課題を各自が考える。
- 【授業計画】(1) 博物館実習に関する事前指導と実習終了後に事後指導を行う。それとともに、札幌市内および隣接地域の博物館の見学を行い、学芸員が担当する実務全般について学習する<大学における事前事後指導：1単位>。
(2) 札幌市内の博物館において、博物館業務に関する講義等を受け、実際に実務を経験する<博物館における実務実習：2単位>。
- 【評価の基準と方法】博物館における実務実習での評価、および佐々木または加藤による事前事後指導における参加の姿勢、出欠遅刻、発表内容などを総合的に評価する。

学生の自由意見

はじめは何か資格があった方がいいだろう。というくらいの気持ちでいましたが、実習にいったら学芸員という仕事により興味が持てるようになりました。

大変有意義な実習でした。（事前・事後指導）欠席時等、先生の細かい配慮が大変ありがたかったです。

ランキング作りはとても楽しかった。グループワークができてよかった。

大変親切に教えて頂きました。

グループワークを行う授業は久しぶりだったので、なかなか新鮮でよかったです。

話は興味深く、バランスを取る努力はなされていた。

博物館の見方が変わった。

博物館を見る目をやしなう場として、今回の実習は役立ったと思う。学芸員になるにしろならないにしろ、自分たちで様々なものをつくっていった経験はいきていくであろう。

博物館を見るのはもともと大好きなのですが、評価をするにあたって様々な角度から、細かいところまで見ることで、さらに前よりも博物館への興味がわき、もっと知りたいと思うようになりました。

臨床心理学（専門科目・講義）

教育学研究科・教育学部・田中 康雄

シラバス

- 【授業の目標】講義担当者は、臨床教育学を、教育と臨床心理学、教育と精神医学の接点領域から生まれる新しい思考と実践に資する領域と想定している。そのため、授業ではライフサイクル的視点から、精神医学全般の病理の概観を学ぶことを目標にする。
- 【到達目標】広く教育・福祉を志すものが、できるだけかたよりや誤解のない理解を目標に、必要とされる精神医学の基礎知識を獲得することをめざす。
- 【授業計画】おおむね次のように進めたい。
1) 精神医学の歴史と関連領域、2) 面接方法、3) 診断学総論、4) 乳幼児の精神発達と精神障害、5) 小児の精神発達と精神障害、6) 思春期・青年期の心性、7) 成人の精神発達と精神障害、8) 初老期・老年期の精神発達と精神障害、9) 治療学、10) その他
- 【評価の基準と方法】出席状況とレポートの提出によって評価する。

学生の自由意見

言葉の使い方が上手でわかりやすかった。

難しい内容もあったが、とても興味深い授業内容だった。楽しかった。

色々な症例を見られて、良かった。

今までの北大教育の心理系に風をふかしてくれたとても新鮮な授業だった。心理系は3つあるのだが、この授業は3つの分野が大きな1つのものに入ったというイミでも、これからの心理系の研究の発展になる！！ありがとうございました。

とても面白かったです。毎週この時間を楽しみにしていました。とにかく分かりやすいし、話術もたくみで、人をひきつける力があると思いました。ありがとうございました。

医者をしていた頃の話の実際の話の聞いたのが、おもしろかったです。

とてもわかりやすく、親しみやすくよかったです。

今まで心理の分野にはあまり興味はなかったのだが、この講義によって興味を持つことができた。わかりやすい話し方や身近な問題に関連される表現で、とても興味をそそられた。田中先生の講義を、ぜひまた受けたいと思う。

このような機会を更に持てると良い。

医者の経験を生かし、様々な障害についての症状をわかりやすく説明してくれて、とてもためになったと思う。また、先生も講演会などを多数行っているため、話し慣れている印象を受けた。

医療畑の話は大変勉強になりました。先生のおかげで臨床心理士を本気で志そうと思えました。ありがとうございます。

はじめに「どんな形の授業を望むのか？」と、学生からの意見をきいていましたが、それが授業のあちらこちらに活かされていて、よかったです。話をきいているだけでも「へえ～」となる授業でした。おもしろかったです。

刑法各論の重要問題（専門科目・講義）

法学研究科・法学部・小名木 明宏

シラバス

【授業内容】刑法各論の諸問題を中心に現代刑法の諸問題を検討する。刑法各論で問題とされる事例は、犯罪現象を個別構成要件の観点から分析するものであり、特に事例の総合的な分析が必要になるので、刑法各論の内容に限定されず、必要に応じて刑法総論や刑事政策の問題も取り扱うことになる。予定しているテーマは、

1．生命に対する罪の諸問題、2．傷害の罪の諸問題、3．わいせつ罪の諸問題、4．名誉に関する罪の諸問題、5．窃盗罪の諸問題、6．詐欺罪の諸問題、7．盗品等関与罪の諸問題、8．放火罪の諸問題、9．文書偽造罪の諸問題、10．公務に対する罪の諸問題であるが、受講者の興味に応じて変更されることもある。

学生の自由意見

週1回以上あってもよいのではないかと思った。

これまで結果無価値論の先生方ばかりでしたので、行為無価値論に立脚なされた小名木先生の講義を受講できて、非常に有益な時間を得られました。ありがとうございます。

非常に楽しい授業でした。学生に質問する形式も新鮮でした。先生がうまく誘導して下さったので、あまり過度なプレッシャーにもならなかったと思います。もう3月で卒業してしまうので、もっと早くに先生が北大にいらっしゃっていたら良かったのと思っています。

すごくおもしろかったです！今までに受けた講義の中で1番おもしろかったです！刑法が（前から好きでしたが）今までよりももっと大好きになりました。質問をして下さるので、自分でも頑張って勉強しようとするモチベーションがあがりました。

今まで北大で様々な講義を受けましたが、この講義がダントツで素晴らしいと思いました。来期学部生用のゼミがないのが残念でなりません。そして自分自身、もっと多く出席すべきであったと反省しています。刑法の条文解釈としてより争いのあるところ、問題の所在や議論がより複雑で難解なところなど、教科書を読んで各自で独学で勉強するには大変な部分を中心に、解説していただきたいです。基本的な知識の確

認は1, 2年ならともかく, 3年以上の学生の授業ではあまり重点を置く必要はないように思いました。多少難しいところがあり, また進むペースが速かったこともあり, 完全に理解することはできませんでしたが, 刑法を取り巻く新しい状況を知ることができ, 有意義な授業でした。学生が間違ったり, よくわからない応答をしても, 何とか次につなげようという意図がみえてよかった。重要問題シリーズだけあって, なかには高度な議論も含まれていたが, それにより刑法のおもしろさを感じることができたのは有意義であった。

身の回りの経営学(全学教育科目・講義)

経済学研究科・経済学部・岡田 美弥子

シラバス

- 【授業の目標】 飲食や娯楽など我々の生活に密着したモノやサービスを提供する企業は, どのようなことをしているのか. それらの企業活動を左右する要因は何なのか。
身の回りにあるモノやサービスを通じて, 企業経営の考え方を学んでいく。
- 【到達目標】 1. 経営学に関する基本的な概念を理解する。
2. 1つの現象をあらゆる角度からみる目を養う。
3. 自分の考えを明確に*口頭で述べる能力*文章で表現する能力を身につける。
- 【授業計画】 1. イントロダクション
2. 製造企業と非製造企業
3. 企業と消費者
4. 企業間の競争
5. 企業の海外進出
- 【評価の基準と方法】 成績評価の基準: 本講義の内容を理解するためには, 毎回の出席のほか, 予習・復習が不可欠である。また, 質疑や討論などを通じて, 授業への積極的参加を要求する。これらの点を満たした上で, 期末レポートで示された理解の程度や問題意識の明確さに応じて, 「優」または「良」が与えられる。
成績評価の方法: 期末レポート(40%), 中間レポート(30%), 出席および授業への参加態度(30%)

学生の自由意見

ほぼ毎回発言できたと思っています。やはり議論することで, 新しい意見を聞くことができたので, とても良かったと感じています。

この講義は, 他の講義と比べてとてもおもしろいと感じていました。内容も, 深く勉強したくなるようなもので, とても有意義な時間を過ごせたと思います。ありがとうございました。

ディスカッション形式は, 初めてだったが, とても有意義だった。もう少し人数をしぼると, もっと発言しやすかった。何かテーマが生まれた時, そのテーマを掘り下げることだってよかった。個人的に(グループ作って)調べさせて, 次回発表~でもよかったのでは。

ただ聞いているだけの授業ではなくて, 自分から参加するというのが, 楽しかったです。

もらった資料はよく読んでいたけれど, 発言するタイミングがつかめなかったり, 度胸がなかったりで反省です。

この授業は毎週楽しみでした。

分かりやすく, 参加しやすかった。毎回小レポート(感想)の提出があるのもっとよかったと思う。資料は非常に分かりやすく, 事前に渡されていた為, しっかりと理解することができた。たまに題材が車やビール等なじみのないものになったが, 様々な人が参加しているので, 仕方がないかとも思う。

この授業をうけ, 自分の周りの商品や状況に興味を持てたのでよかったです。

量子力学 1 (専門科目・講義)
理学研究科・理学部・山本 昌司

シラバス

- 【授業の目標】量子力学は、20世紀の初めにボーア、ハイゼンベルグ、シュレーディンガー等の物理学の巨人によりその基礎が完成され、アインシュタインの相対性理論とともに現代物理学の基礎をなしています。半導体を使ったコンピューターや家電製品、また病院での検診機器に使われる NMR 現象など、身の回りにもこの量子現象を用いた機器が数多くあります。量子力学は、物質の構成要素である電子などが、粒子性と波動性の二重の側面を持っているという実験結果をもとに作り上げられた体系です。この二重性は、日常的な直感では理解しがたく、このことが量子力学を初学者に分かりにくいものになっています。本授業の目的は、このわかりづらい量子力学に慣れ親しみ、また量子力学の理解に不可欠な数学を習得することにあります。
- 【到達目標】量子力学は、大学生の大学生たる所以、高校生に自慢できる知識体系です。まず量子力学的センスを身につけましょう。そして、高校で耳にした原子や電子軌道の話に、数学的基礎を与えましょう。
- 【授業計画】0) はじめに 量子力学的発想, 1) ニュートンが万能でなくなる時、2) 電子は波で光は粒子?、3) シュレーディンガー方程式、4) 算術トレーニング デルタ関数、フーリエ変換、5) 物理は観るものである エルミート性、6) シュレーディンガー方程式の解 簡単な例、7) 平静な状態と興奮した状態、8) 行列に親しむ、9) 水素原子を覗いてみたら
- 【評価の基準と方法】基本的に、講義時間中に行う複数回の演習・ミニテストによって、成績評価をします。皆でディスカッションする時間なども設けるつもりですので、しっかり参加してください。

学生の自由意見

非常にいい説明してくれたので、難しい部分もかなり理解できました。授業中にやった演習問題も、自分の理解している部分、していない部分を確認するには、とても役に立ちました。ただの講義だけではなく、問題を解くなど様々な課題を与えることで、とらえがたい量子力学の内容が少し分かりやすく感じた。初めに黒板を書いてしまい、ノートをとることで後半は、説明を聞き入ることに集中できよかったと思う。難解な量子力学の概念を丁寧に分かりやすく説明して下さいました。授業中に作業の時間等もあって、聞いているだけの退屈な授業ではありませんでした。丁寧に、分かりやすい授業でした。ただ僕にとっては内容がハードで、ツライ授業でもありました。もっと勉強しないと授業についていけません。もう少し、課題の量を増やして、具体的に量子の問題に触れる機会を多くしたら嬉しかったです。もちろん課題を出しっぱなしにするのではなく詳しい解説とかもあった方が、生徒側の理解の促進になると思います。教科書を指定してもらえると学習しやすかったと思います。熱意を感じました。

臨床薬剤学 (専門科目・講義)
北海道大学病院・宮崎 勝巳

シラバス

- 【授業の目標】医薬品には種々の剤形があり、薬物療法を的確に行うためには、これらの剤形の治療面での長所、短所を知る必要がある。また、薬剤を投与した後の体内動態（吸収、分布、代謝、排泄）とその変動要因を学ばなければならない。さらに加えて、病態時の体内動態の変動に対処するためにも投与計画法を立案しなければならない。授業ではこれらの知識を修得することを目標とする。
- 【到達目標】1. 医薬品の各種剤形（散剤、顆粒剤、錠剤、注射剤、坐剤、軟膏剤など）の長所、短所および製剤方法が理解できる。
2. 医薬品の臨床使用における剤形の選択が理解でき、かつ各種剤形を製剤する基礎的知識を修得できる。
3. 医薬品の体内動態とその変動および安全性などを知ることによって、薬理効果を効率的にひきだし、かつ副作用を最少に抑えるための投与方法、投与計画、および医薬品管理などが理解できる。
4. 1～3を通して処方箋に対する疑義照会および患者への服薬説明に必要な学術基盤の基礎的知識を修得できる。

【授業計画】1) 欧米の薬剤師業務が日本よりも優れている原因が臨床薬剤学の講義の充実度の違いにあることを概説する。2) 各種剤形の特徴を学ぶために日本薬局方の製剤通則や製剤総則を解説する。3) 薬理作用の個人差，年齢差の要因を解説する。4) 妊娠，授乳期の薬物投与設計を説明する。5) 病態時における薬物投与設計を解説する。6) 血中濃度の測定が必要な薬物を説明する。7) 血中濃度推移の解析方法を説明する。

【評価の基準と方法】出席状況と試験の成績を総合的に判断する。

学生の自由意見

今までの授業の中で初めて臨床的な内容が学べてとても面白かったです。薬剤師としての業務がとても広範囲にわたっていることがよくわかりました。

基礎薬学領域の課目が多い中，この臨床薬剤学の授業では今まで学んだことのなかったことをたくさん聞いてとてもよかったです。

熱意がすごく伝わってきて，興味深い事例などもたくさん紹介してくれてとてもいい授業でした。

国試も視野に入れた授業でとてもよかったです。特に，CLなどを求める式をまとめてあるプリントは来年，とても役立つと思います。講義のプリントもわかりやすかったです。全体的にまとまっていてとてもよかったです。

プリントに書きこみをしやすく，わかりやすかったです。薬剤師の現状等色々な話をきけて興味深かったです。

実際の病院のお話などを聞いて，よかったです。薬剤師について知る機会があまりなかったので仕事内容など興味深かったです。

プリントの右半分が白紙でノートが取りやすく良かったです。

とてもおもしろい授業でした。この講義で学んだことをこれからも役立てていきたいと思います。

わかりやすい授業で，とてもためになりました。式をまとめたプリントは大切にします。

薬剤師の役割や重要性について考えさせられました。病院実習がんばります。

ふだんは全く知ることのできない病院内のことが少しわかって興味深かったです。

臨床薬学の大切さを体験しなくとも身にしみてくる授業でした。

先生の講義を受けて，勉強意欲がわきました。

現場での厳しさなどを改めて実感できるのでよかったです。

薬剤師を非常に近く感じられました。

宮崎先生の熱意がものすごく伝わり，よい刺激になりました。臨床系の科目は今期からでしたが，とても興味をもちました。

弾塑性学（専門科目・講義）

工学研究科・工学部・松浦 清隆

シラバス

【授業の目標】弾性変形と塑性変形における力と変位の関係およびその取り扱いについて学び，簡単な力学問題の解析が出来るようになるとともに，後期以降に開講される材料強度や塑性加工に関する講義を理解するための基礎知識を身につけることを目的とする。

【授業計画】応力と歪 5講

応力と歪の定義，座標変換，Mohr 円，主応力，主歪，弾性体および塑性体における応力 - 歪関係式など，弾性力学および塑性力学の基礎を理解する。

弾性変形の力学 8講

転位の応力場や片持ち梁のたわみなどの具体的な問題を例として，力の釣合条件，歪の適合条件，応力関数等などの弾性力学の基礎を学ぶ。

塑性加工の力学 2講

降伏条件や塑性方程式などの塑性力学の基礎を学び，塑性加工問題の解析法を理解する。

【評価の基準と方法】毎回の講義の中で行われる小テストまたはレポート課題の平均点（10点満点）と講義への積極参加評価点（20点満点）および学期末試験の得点（100点満点）の合計において，80点以上を優，70点以上を良，60点以上を可とする。ただし，小テスト受験率およびレポート提出率が50%未満の場合は，学期末試験の受験資格が与えられない。

学生の自由意見

授業の雰囲気は極めて良く、知的好奇心を刺激する内容が盛り込まれていて好感が持てた。論文をスライドで見せてくれて、内容を説明してくれていたのがとてもGoodでした。分かりやすく楽しい授業だった。授業スタイルが最高でした。他の先生も見習ってほしいです。先生の声が大きくて聞きやすかった。話がとてもおもしろかった。こういう授業を増やしてほしい。授業の進め方をよく考えて、しっかりと準備しているな、と感じました。よりよい授業にしようという気持ちで、感じられてよかったです。来年からも今年度のような授業を展開してほしいです。知的に刺激されました。面白く、理解しやすい、いい授業だった。挙手の回数が偏り過ぎないように調整してほしい。普通の授業以外に、教官の専門分野の話（実験等）が聞けて楽しかった。そういったことがもう少し多くても良かった。楽しい授業だった。先生を不快に感じる人がいないだろうと思われるすばらしい先生だった。最初は大きな声がウルサイな、と思ったけど、だんだん慣れてきたらむしろ良い感じだった。ただ、月・火・水と連続であって、そのうえ宿題が出ると、いかんせん負担が大きい...

蔬菜園芸学（専門科目・講義）

農学研究科・農学部・大澤 勝次

シラバス

- 【授業の目標】身近でありすぎて、その実像が理解されにくい野菜。この授業では、可能な限り多くの野菜を扱い、その野菜のルーツを訪ね、品種改良や栽培の歴史に触れる。授業担当者が前任地（国立野菜試験場や農業生物資源研究所）で直接目に触れ、取り組む中で知り得た、野菜に関する多くのエピソードを通じて、野菜の実像を立体的に伝えたいと願っている。そして、受講生たちが、身近な野菜の「凄さとありがたさ」を実感できるようになることがこの授業の目標である。
- 【到達目標】・蔬菜と野菜，山菜と野草の違いを知る。 ・野菜の分類と種類の特徴を知る。 ・野菜の繁殖様式の違いと受精の仕組みを知る。 ・野菜の品種改良と育種法を知り，身近な野菜の改良の歴史を学ぶ。
・野菜のバイオテクノロジーを知り，遺伝子組換え食品の実像を理解する。 ・野菜の有機無農薬栽培の現状と将来性を考える。 ・日本人の食生活の変化と野菜の流通技術の進歩を考える。 ・日本一の野菜産地北海道の園芸技術について考える。 ・野菜園芸学の学習を通じて今の食生活や今後の食糧生産のあり方を考える。
- 【授業計画】1) 蔬菜（野菜）園芸学とは何か，2) 野菜の種類と分類，3) 野菜の繁殖様式と受精の仕組み
4) 野菜の品種改良と育種法，5) 野菜のバイオテクノロジーと遺伝子組換え食品，6) 野菜の栽培技術の進歩，7) 野菜の有機無農薬栽培，8) 野菜の流通貯蔵技術の進歩と食生活の変化，
9) 北海道の野菜園芸，10) 海外の野菜生産と21世紀の蔬菜（野菜）園芸
- 【評価の基準と方法】出席状況とレポート，期末試験結果を総合的に評価する。

学生の自由意見

授業で毎回その日の授業内容のプリントに加えて、見やすいカラー写真のプリントも配ってもらえ、興味がわいた。いろんな本を紹介してもらえたのもよかった。生徒の意見によって、授業内容が変わったりし、授業に参加しているということを実感できた。授業の準備は大変だったと思う。それをこなしてくれた教官に感謝したい。重要なポイントを強調してくれるので、やりやすかった。メモをとるべき箇所を口頭で伝えてくれるのだが、そういうときは3～4回くり返してほしいと思った。一回ではメモしきれないので。そ菜の資料として、毎回カラーページが添付してあり、興味を持たせるよう工夫がしてあったと思う。また、質問に対しても迅速かつ適切に先生は説明されていた。大変楽しい授業でした。4か月間、本当に楽しみに思って授業を受けました。自分の分野とも関連づけて考えさせられる事（GM Oなど）もあり、“農学部で学ぶ”“北海道で学ぶ”ことの利点を最大限に生かして、これからやっていき

たいなあと感じます。

双方向にやり取りできる形態で、毎回全員が意見を書くことで、中味の濃い授業となっていてとても良かったです。他の学生の考え、回答も知ることができ、参考になりました。解説もしっかりしていたし、カラーコピーで野菜を紹介してくれる等、積極的に参加したくなる要素がとても多く、他の授業でも見習ってほしいと思います。

テストの次の授業でテストの見直し、間違い直しをしてもらうのはとても良い。自分のわからなかったところがはっきりわかるようになるので他の講義でもとり入れてほしい。

毎回の授業やプリントから先生の熱意が伝わってきて、自分も姿勢を正して取り組もうと思った。しかし、もっと授業時間があれば、と思うこともしばしばあった。(せっかくのプリントをじっくり講義できず、早足で行うことがあったのが残念だった)

野菜のみを深く学べてよかった。普段生活している中でみかける野菜は限られているので、前回のカラーページで様々な野菜を写真で見られるのが楽しみだった。一般に普及している野菜以外の野菜にも意識をむけることができた。GMOについても半年前勉強したことよりも、より具体的に学べたと思う。これからもキャッチボール授業を続けて下さい。

毎回配布されるカラーページのプリントは作成するのも大変だったろうなと思うほどで先生の熱意が伝わってきました。

ドイツ語 2 (全学教育科目・講義)

言語文化部・寺田 龍男

シラバス

【授業の目標】1年次第1学期の学習を踏まえ、ドイツ語を「コミュニケーションのための手段」、並びに「ドイツ語圏・中欧への扉を開く鍵」と位置づけ、「聞く・話す・読む・書く」の4技能のしっかりした基礎を身につけることを目指す。またドイツ語によるコミュニケーションの文化的要素についての学習も行う。

【到達目標】動詞の命令形、現在完了形(sein 支配と haben 支配、分離動詞を含む)、sein, haben の過去形、分離動詞、話法の助動詞(können, dürfen, müssen, möchten, wollen)、語順(命令文、枠構造(分離動詞の前綴り、完了形における過去分詞等))、代名詞と定冠詞、不定冠詞を含む名詞句の3格(単数形と複数形)、定冠詞の独立用法、各種疑問詞(wo, wohin, woher, wann, wie, warum)、所有冠詞、前置詞(3格支配、4格支配、3・4格支配)、主文接続(und, aber, oder)、副文接続(wenn, weil)等の文法及び、習得した語彙を600以上に増やし、それに相当する運用能力を、「聞く・話す・読む・書く」の各技能において身につける。

【授業計画】毎回の授業で、多様な練習を通じて、ドイツ語の発音、文法、語彙、聴解力、読解力、書く能力を体系的に身につける。受講者の出席は元より、積極的な授業への参加、そして定期的な予習と復習が要求される。また、授業中に随時ドイツ語圏の事情や文化についても学ぶ。

【評価の基準と方法】出席、授業参加度を含めた平常点20%、小テスト、総合試験等を含めた各種試験80%。IIではドイツ語統一テスト受験が義務づけられており、2コマ(他教官・寺田)の各成績、統一テストの結果をそれぞれ1:1:1として、その三者の平均を最終成績判定とする。

学生の自由意見

授業態度に対する注意など、先生の授業に対する熱意がものすごく伝わってきました。とても良かったと思います。

そんなに多くの単語を覚える必要はなく、最低限重要ないくつかの単語をしっかりと使えるようにする、というような授業のやり方は分かりやすかったし、ドイツ語初心者としてはありがたかった。ただ宿題はもう少し増やしてもいい気がしなくもない。

当初、ドイツ語での数字の読み方をしつこく勉強することに意味を見出せなかったが、授業が進むにつれ寺田授業の「ドイツ語の難しい発音は全て数字に含まれる」という発言の意味がわかり、数字読み方を勉強する意義がわかった。これからも続けていくべきであろう。あと、進度はもう少し早くてもよかったと思う。

小難しく考えると、逆に外国語の修得は難しくなる。この授業では割合くだけた感じに学ぶことができた。誰にでも受け入れやすいような形で学べるような授業体系が良いのではないかと思う。

口で繰り返して言うことによって定着ができたと思います。もう少し授業数が多かったらもっといろんな

事を覚えられたと思うのが残念です。数だけじゃなくて動詞や名詞でやってもおもしろいかもしれません。大変だとは思いますが。

授業では、毎回くり返して数字や会話などをやったことで自然と覚えることができました。教材もまず聞いてから内容に入るといった方がどういう内容なのか興味がわくので良かった。ただ前の授業の復習に時間が少しかかりすぎだったかなと思います。

会話などを通じて、実際に声に出して行ったことがよかったと思う。また、基本的な文法を何度も習ったことで、よく理解することができた。

数字の読みは効果的だったと思う。授業でも1つとばして読んだりしたが、もっと変則的にすると良い刺激になるかも知れない。

ペア学習は時間を多く消費し、より多くの履修内容に対して圧迫するので限定的にすべきであると思います。数の発音や復習は極めて効果的であったので続けるべきだと思います。総合的に良い授業であったと思います。

教材などが面白く楽しく授業ができました。いやというほど数字を言わされたけど結局、なんだかんだで憶えてしまいました。内容はちょっと簡単すぎかもしれませんが、もうちょっと難しくしてもよかったのでは…。

自分が参加できる授業だったので退屈せずにうけられてよかった。

より実用的な、生活に根ざしたドイツ語を学べたと思う。授業から脱線してのドイツ豆知識トークも個人的に好きです。

教科書がないこともあり、先の見通しがたたない部分もありましたが、わかりやすく、しっかりと基本の身につく授業だったと思います。前期からこの授業を受けたかったです。

授業中の雑談はドイツの文化を知ることができたのでよかった。前期も受けることができたなら、ドイツ語が今よりできていたような気がする。数字をドイツ語で言っていくのはいいがマンネリ化していたので、足し引きをして言わせたりする方がいいと思う。

ドイツ語だけでなくドイツの生活についての話が多くあり楽しくうけることができた。授業はかなりゆっくりとしたペースでやっているように感じられるがその分よく理解しながらやれたと思う。数字をある程度覚えたら他の単語も自然と覚えられるようになったので数字に関しては良かったと思うが少し時間をとりすぎているようにも感じられた。

生物学2（全学教育科目・講義）

地球環境科学研究科・大原 雅

シラバス

【授業の目標】現代の生物学は、遺伝子操作や細胞融合をはじめとするバイオテクノロジーを産み出すとともに、現在の環境問題に対処していく上でも重要な位置を占めるなど、人間社会や文明に大きな影響を与えている。生物学IIでは、生命の設計図である遺伝子、生体の基本単位である細胞について確かな知識を修得すると共に、生理、分類、生態、進化といった側面についても理解を深めることを目的とする。

【到達目標】細胞、生理、遺伝、分類、生態、進化など生物学の基本的な知識を得る。

【授業計画】以下の項目について講義する。

1) 生体高分子の機能と構造、2) 細胞の構造と機能、3) エネルギー代謝と生合成、4) 細胞の成長と分裂、5) 遺伝の基本的メカニズムと遺伝子発現の制御、6) 環境適応：その多様性、7) 性の遺伝学と生態学

【評価の基準と方法】レポートおよび試験の成績により、下記の点から総合的に評価する。1) 基礎的知識を正確に理解しているかどうか。2) 積極的に参加して問題意識を深めたかどうか。3) 問題発見能力・問題解決能力を身につけたかどうか。評価は相対評価を取っており、優・良・可の比率は、25% : 50% : 25%を目安としている。

学生の自由意見

とてもおもしろい授業の形で、楽しく理解することができた。個々の興味を刺激する授業だった。

先生の授業はとても明るい感じがして、楽しく、わかりやすくて良かったと思います。先生が専門に研究なさっている分野が明確に伝わり、その授業、その授業で何について学んでいるのかということを認識し

ながら授業をうけることができました。

発表をするために自分で生物に関するものを調べることができてためになりました。授業内容も興味深いことが多かったです。

各グループによる研究発表のテーマをある程度自由に決めことができ、そのおかげで内容も様々で非常におもしろかった。

この授業を受けていて、受講していて良かった、と素直に思えた。大学らしいオープンな雰囲気、なおかつ理解しやすいようにわかりやすく進めていった点が良かった。更に、学生にテーマを自由に決めてもらって行ったプレゼンテーションが一番楽しかった。実際に、僕もこの機会によってフクロウに見事にはまってしまって大好きになったし、納得いくまで理解することもできた。ありがとうございました。

植物のさまざまな能力を知ることができる、たのしい授業でした。グループ発表は、もっとくわしい生物的なものをテーマにしたことを、みんなでやりたかったです。

大原先生は、とても良い人で楽しく講義を受けられました。特に、プリントはとても見やすく、復習しやすいです。また、先生の地環研への興味もでたので、とても有意義な講義でした。

プレゼンもやったし、授業をやったり、私たちがあきないような授業だったし、OHPなどを使って説明してくれたり、果物を使ったり、視覚にうたえる授業が多く、とてもわかりやすかった。生物の授業は大学に入って一番面白い授業だった。のびのび楽しくやれた。先生もすごく優しく大好きです。大学院で地環研に行きたいので、先生の研究所に入りたいです。

私は初めて授業らしい授業を受けたと感じた。

授業内容は高校の知識をより深く追求したものであるが難易度としてはあまり高くないと思う。高校レベルの内容が多くあったことは残念だが、自分にとっておもしろく感じられる内容のももあったので授業自体は良かったと思う。

信号処理（専門科目・講義）

情報科学研究科・長谷山 美紀

シラバス

- 【授業の目標】アナログ信号処理を離散時間信号の処理へ拡張する事により、離散信号処理の基礎を理解する。アナログ信号が得られた際に適切に離散化を行い処理ができるようになる。
- 【到達目標】授業計画に示される各項目の内容を理解し、示される演習問題を自分自身で解くことができるようになる。
- 【授業計画】
1. アナログ信号とデジタル信号（1）：アナログ信号が所得された場合にデジタル信号を得るまでの手順を学ぶ。デジタル信号を得る際にどのような問題が生じるかを理解する。主な学習事項：量子化、標本化。
 2. 信号と周波数（3）：フーリエ変換の定義およびその性質について復習し、表記法に習熟する。主な学習事項：フーリエ変換の定義、フーリエ変換の性質（線形性、推移特性、パーセバルの定理、たたみ込み定理）。
 3. 離散信号のフーリエ変換（3）：離散フーリエ変換を学び、離散信号の周波数特性を理解する。離散フーリエ変換を通して離散信号に特有の問題がなぜ生じるのかを理解する。主な学習事項：離散フーリエ変換の定義、エイリアシング。
 4. z変換（3）：z変換の定義およびその性質について学ぶ。離散フーリエ変換とz変換の関係からz変換と周波数特性の関係を理解する。主な学習事項：z変換の定義、逆z変換、周波数特性。
 5. 離散時間システム（3）：離散時間システムについて学ぶ。インパルス応答や伝達関数を用いることにより、システムの特性が表現されることを理解する。先に学んだz変換が離散時間システムの表現に有用であることを理解する。主な学習事項：インパルス応答、伝達関数、たたみ込み演算。
 6. デジタルフィルタの基礎（2）：簡単なフィルタの種類と名称について学ぶ。主な学習事項：低周域通過フィルタ、広域通過フィルタ、カットオフ周波数。
- 【評価の基準と方法】基本事項に関する筆記試験の結果と、適宜課される演習問題の消化状況とから、総合的に学習達成度が評価される。

学生の自由意見

画像処理の授業と合わせることによって、より理解の深まる授業でした。授業の進め方や教え方など、他の授業と比べ、とても楽しくわかりやすかったです。

効果的に例を見せてくださり、学習したことと実践への結びつきがよくわかりました。先生の熱意も伝わ

り、楽しく刺激的な授業でした。

画像・信号に対する興味が多少わいた。

声が大きくてわかりやすかった。

今まで受けた授業の中では1番面白かった！！というか、先生の迫力に圧倒されました。大学の先生の授業がみんな長谷山先生みたいな授業だったらすごい勉強が楽しくなるのにな、と思いました。

実験や、演習とも内容がきちんと連携していて、理解を深めることができた。授業もとても分かりやすく、今まで興味のなかったマルチメディアの方にも、興味が湧いてきた。

画像処理に授業内容と関連して分かり易かった。フーリエ変換からZ変換などは多少難かしく感じたが、今後理解を深めたいと思う。

女性史から考える私たちの未来（全学教育科目・演習）

留学生センター・高橋 彩

シラバス

【授業の目標】男と女に期待される役割のちがひ。日頃何気なく受けとめがちな性差をめぐる社会現象・観念を歴史的な考察を通して客観的に認識し、現代の問題を考える上での糸口にする。身近な問題を学問的思考に発展させる過程で、課題や発表、ディスカッションを通じて、文献を読解し要約する能力、思考をまとめ発信する力を養う。

【到達目標】「性役割」が社会発展と密接な関係にあることを知る。性別役割分担意識が大きく影響していると考えられる社会問題解決の方策を探るための基礎的な知識と思考力を身につける。

【授業計画】「男は仕事、女は家庭」の意識調査から性役割概念とは何かを学ぶ。母性愛の社会的認識や女性労働の変化に関する史的研究を紹介しながら性役割を再考する。最後に現代の少子化問題を取りあげ、クラス・ディスカッション、発表を通じて性役割の未来を考えていく。

【評価の基準と方法】成績評価の内訳は、出席20%（ただし出席率70%以上であること）、期末課題の内容30%、報告の内容と報告態度・レジュメの出来栄30%、意見発表などの積極性・その他提出物など20%である。平成15年度の成績評価結果は、優53%、良21%、可5%、不可5%、無欠16%であった。

学生の自由意見

この講義でレポートの書き方やディスカッションのやり方が身についた。ディスカッションは活発でとても面白かったし、みんなの意見から学ぶことが多かった。課題は骨が折れたが、少子化の問題はいろんな要素がからんで、知れば知るほど新しい考えがわいてきてとても楽しい内容だった。

受講生のみんながこんなに積極的な授業も珍しいと思います。先生がディスカッション上手な外国人を相手にする留学生センターの助教授でいらっしゃるのも関係あるのでしょうか。一般教育演習の長所が存分に活かされたと思います。

自主的に行う作業が多く、自然とやる気が出てきた。難しいためについて考えることを避けてしまう少子化や家族の問題について真剣に考え、議論できたのは良い経験だった。

少子化について考えることはこれからの社会において必要不可欠だと思うし、社会に対して目を向けていくことが重要だと思った。また、先生の説明がわかりやすく、授業が楽しかった。

身近だが実はとても難しい問題について深く考えることができた。こなすレポートや発表の量も適切だったので、常に課題に追われてじっくり考える余裕がないということがなくてよかった。

ジェンダーについて今まであまり考えたことはなかったけれど、多様な意見が聞けてとてもためになった。ディスカッションのとき先生が一言一言導いてくれたのがよかった。

授業計画がきちんとして自分達が最終的にどの地点に到達すればよいのかがわかり、それを目指してがんばれた。

ディベートの方式の授業は新鮮で、初めは論理的に自分の意見をまとめるのが難しかったが、何度も発言をする過程である程度は論理構成も上手いき、難しかったが面白い授業だったように思う。

ディベートや個人の発表を取り入れてあるので、他の人の意見も様々聞くことができ、そこからさらに討論に発展することもあり、非常に興味深く、面白かった。

自分がとっている（履習している）どの科目よりもやりがいがあり、楽しく、知的に刺激された。自発的な勉強を初めてやった。この授業は良かった。

授業内容には全く不満はありません。強いて言えば、この授業のサブタイトル(「女性史から～。」)が予想させたものとは少し違うかな?ということです。

素晴らしい講義でした。知識も興味・関心も深まったとともに、この講義を受けることができている自分は幸せだと本当に思います。

教官が事前にきちんと授業の準備をし、熱意をもって取り組んでいるのがとてもよかった。こちらの要望も真摯に受けとめて頂いたのが大変嬉しかった。

農業実習2(専門科目・演習)

北方生物圏フィールド科学センター・由田 宏一

シラバス

- 【授業の目標】 1. 個人ごとの栽培計画に基づき、作物の選択、畑の整地、播種(種まき)、施肥、病虫害防除、除草、収穫まで、一貫して自主管理し、体系立った作物栽培技術の習得を目指します。
2. 夏季休業開始直後に、余市町での1泊、果樹栽培の実習、農家の見学、トラクターの運転実習を含む5日間の集中実習・研修を行い、実際農業に関わる諸問題の認識を深めます。
- 【到達目標】 作物を育てることの難しさと楽しさを知ると同時に、個々の知識や技術を総合化する能力を養い、農業が作物・環境・人間の相互関係で成立していることを実地に学びます。実際農業の見学によって、経営・経済的な側面や地域との結びつきなどを知り、より広い視野から食糧や環境の問題をとらえることができるようにします。
- 【授業計画】 1. 作物栽培実習: 作物の選択。作付け計画の作成。作物の特性、栽培方法などの学習。種子の準備。畑の準備。整地、区画、必要資材の準備。播種、施肥。除草、病虫害防除。収穫。畑の整備。
2. 夏期実習: 余市町農業研修施設(1泊)での研修。北大農場果樹園での実習(リンゴの摘果)、有機農業(果樹と野菜)実践農家の見学。北大農場での生育管理(除草など)。トラクター運転実習。稲作または施設園芸大規模農家の見学。
- 【評価の基準と方法】 出席状況および実習・研修への取り組み姿勢で評価します。

学生の自由意見

いろいろな面でとても勉強になった実習でした。自分自身、足りないことが多くあったのですが先生や技官さん達がいてくださったおかげでとても楽しかったです。本当にありがとうございました。

自分自身で作物を育てることができて楽しかったけれど、一方で農作業の大変さが少しだけわかりました。収穫がやはり一番うれしかったです。

農学部の学生にとってこのような授業は決してなくしてはならないものだと思います。自分自身で作物を育てるという経験はなかなかできるものではないし、様々な管理を通して実際の農業を少しでも身近に感じることができると思うからです。このような経験なしで農業関係の仕事につくのはちょっと...と思ったります。

実習はとても楽しかったです。技官さんや先生方にはとてもお世話になりました。作業はとても大変なこともありましたが、これくらいの作業量は経験すべきかと思います。

具体的に行なわれ、農作業を体験でき、また農家の苦勞がわかることができるのが良かった。

もっと実習期間が長くて、いろいろな作物を作ることができればいいのに、と思いました。

農学部にしてよかったと思う授業でした。農学部学生なら必修にすべきです。(2年生で履修できたらよかったです)

少し肉体労働が多いのが疲れましたが、農業のしんどさがわかり大変よかったです。

分析のための全体集計：平成16年度(平成15年度後期及び平成16年度前期実施分)

1 「シラバスとその内容」について

		全体 平均	全学 教育 平均	各学部ごとの専門教育の平均												専門 教育 平均	言語 文化部 平均
				文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産		
1 シラバスは,授業の目標、内容、 評価方法を明快に示していた。	5	21.63	20.41	34.57	25.45	32.52	25.50	18.16	24.73	22.13	17.23	19.07	24.46	31.58	25.97	22.61	26.46
	4	35.64	35.76	40.55	41.38	39.86	36.09	29.88	32.45	37.42	32.37	35.53	33.02	33.79	41.34	35.54	38.28
	3	38.17	37.59	22.49	30.54	25.72	33.51	48.01	37.91	36.40	49.24	41.66	40.63	32.26	30.71	38.64	31.42
	2	3.27	4.52	2.04	1.81	1.25	3.62	2.54	3.44	2.70	0.87	2.65	1.46	0.68	1.52	2.28	2.41
	1	1.28	1.72	0.35	0.82	0.65	1.29	1.41	1.47	1.35	0.29	1.08	0.43	1.70	0.46	0.93	1.44
	無回答	0.86	0.65	0.56	2.25	0.76	1.02	3.08	0.42	0.78	1.21	0.59	1.25	2.32	0.72	1.02	0.64
	平均値	3.73	3.69	4.07	3.89	4.02	3.81	3.61	3.76	3.76	3.65	3.69	3.80	3.93	3.91	3.77	3.86
2 授業は体系的に行われていた。	5	31.48	29.09	44.23	36.07	48.27	33.25	35.77	31.33	28.43	28.35	28.60	39.25	44.35	34.58	33.38	38.74
	4	37.80	38.07	36.83	41.22	32.22	36.41	38.90	32.75	38.80	38.82	38.52	35.82	38.04	39.86	37.58	39.94
	3	23.75	24.91	15.23	16.26	14.97	19.66	20.45	25.35	25.08	28.21	26.03	19.51	14.78	21.12	22.83	16.31
	2	5.27	5.99	3.14	5.64	3.57	7.01	3.79	7.32	5.02	3.49	5.08	4.60	2.49	3.77	4.70	3.45
	1	1.70	1.95	0.56	0.81	0.97	3.68	1.09	3.26	2.68	1.14	1.77	0.82	0.33	0.68	1.51	1.57
	無回答	0.13	0.16	0.00	0.32	0.16	0.26	0.16	0.04	0.00	0.00	0.08	0.16	0.17	0.04	0.10	0.05
	平均値	3.92	3.86	4.21	4.06	4.23	3.89	4.04	3.82	3.85	3.90	3.87	4.08	4.24	4.04	3.97	4.11
設問1、2の合計	5	26.57	24.76	39.42	30.81	40.42	29.39	27.10	28.03	25.29	22.82	23.85	31.89	38.04	30.29	28.02	32.62
	4	36.72	36.92	38.68	41.30	36.03	36.25	34.46	32.60	38.11	35.61	37.03	34.43	35.94	40.60	36.57	39.11
	3	30.94	31.23	18.85	23.33	20.33	26.56	34.02	31.62	30.72	38.66	33.82	30.01	23.43	25.90	30.70	23.84
	2	4.28	5.25	2.59	3.74	2.41	5.32	3.17	5.38	3.86	2.19	3.87	3.04	1.60	2.65	3.49	2.93
	1	1.49	1.83	0.46	0.81	0.81	2.49	1.25	2.37	2.01	0.72	1.43	0.63	1.01	0.57	1.22	1.50
	無回答	0.49	0.41	0.28	1.28	0.46	0.64	1.62	0.23	0.39	0.61	0.34	0.70	1.24	0.38	0.56	0.35
	平均値	3.83	3.78	4.14	3.98	4.13	3.85	3.83	3.79	3.81	3.78	3.78	3.94	4.08	3.97	3.87	3.98

2 「教員の授業法」について

	全体 平均	全学 教育 平均	各学部ごとの専門教育の平均													専門 教育 平均	言語 文化部 平均	講義 科目 平均	演習 科目 平均	必修 科目 平均	選択 科目 平均	クラスサイズ(人)				
			文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	25 以下							26 ~50	51 ~100	101 ~200	201 以上	
			5	4	3	2	1	無回答	平均値	5	4	3	2	1	無回答							平均値	5	4	3	2
3 教員の熱意が 伝わってきた。	5	35.56	35.23	47.80	47.27	50.59	43.98	34.91	35.73	33.56	27.01	29.64	42.47	41.46	36.59	35.83	47.74	34.66	44.77	35.35	35.89	46.17	39.52	29.97	34.86	40.59
	4	34.85	34.89	32.77	35.53	32.78	32.54	38.50	31.13	37.01	37.49	34.30	33.66	40.30	37.19	34.81	35.07	35.03	33.02	34.34	35.67	33.07	36.01	34.17	34.13	36.17
	3	22.20	21.57	16.28	14.95	13.23	15.63	20.34	24.77	21.96	30.22	27.17	18.95	15.26	21.50	22.71	12.81	22.69	17.24	22.32	22.01	16.25	18.77	26.38	23.29	17.90
	2	5.36	5.84	2.38	1.61	2.32	5.04	4.92	5.52	5.91	4.21	6.67	3.78	2.16	3.73	4.97	3.04	5.51	3.80	5.69	4.81	3.30	4.32	6.79	5.42	3.77
	1	2.03	2.47	0.77	0.64	1.08	2.82	1.33	2.85	1.56	1.07	2.23	1.13	0.83	0.98	1.68	1.34	2.12	1.17	2.29	1.61	1.21	1.38	2.69	2.30	1.57
	無回答	0.08	0.10	0.00	0.16	0.05	0.17	0.04	0.08	0.00	0.07	0.08	0.12	0.00	0.08	0.08	0.09	0.09	0.02	0.09	0.08	0.00	0.08	0.06	0.14	0.14
	平均値	3.97	3.95	4.24	4.27	4.29	4.10	4.01	3.91	3.95	3.85	3.82	4.13	4.19	4.05	3.98	4.25	3.95	4.16	3.95	3.99	4.20	4.08	3.82	3.94	4.10
4 教員の話し方 は聞き取りやす かった。	5	31.95	32.06	45.14	35.85	43.10	32.56	36.90	31.48	28.57	22.31	26.48	35.53	36.82	33.76	31.87	45.03	30.99	41.82	31.28	33.05	43.72	36.00	26.85	29.53	36.26
	4	32.07	31.93	29.84	32.48	28.66	30.26	32.68	31.77	34.04	33.21	32.47	30.89	34.66	35.76	32.18	33.01	32.06	32.12	32.10	32.01	32.63	32.83	31.51	31.22	33.04
	3	23.27	22.22	17.12	22.19	17.09	21.71	20.23	26.12	26.12	31.79	26.72	21.80	18.24	23.54	24.11	14.59	23.69	19.00	23.27	23.27	17.16	20.82	26.14	25.50	19.30
	2	9.15	9.47	6.36	8.04	8.44	10.43	8.12	7.91	8.93	9.55	10.37	8.81	7.79	5.70	8.89	5.11	9.47	5.81	9.40	8.74	5.12	7.66	10.91	9.90	8.20
	1	3.56	4.33	1.54	1.45	2.70	5.04	2.07	2.72	2.34	3.14	3.95	2.96	2.49	1.24	2.95	2.26	3.78	1.25	3.95	2.92	1.36	2.69	4.60	3.84	3.20
	無回答	0.11	0.12	0.00	0.16	0.22	0.26	0.04	0.13	0.11	0.07	0.08	0.12	0.00	0.08	0.10	0.00	0.11	0.04	0.11	0.10	0.03	0.09	0.11	0.13	0.17
	平均値	3.80	3.78	4.11	3.93	4.01	3.75	3.94	3.81	3.78	3.62	3.67	3.87	3.96	3.95	3.81	4.13	3.77	4.07	3.77	3.84	4.12	3.92	3.65	3.73	3.91
5 授業は、難解 な概念、理論が あっても、わか りやすかった。	5	20.43	20.01	29.09	26.41	28.35	20.68	21.31	23.37	20.51	13.97	16.01	24.58	29.02	24.67	20.76	29.30	19.82	26.66	20.34	20.57	27.75	23.32	17.34	18.23	22.35
	4	30.39	29.38	36.15	30.60	31.10	26.24	32.17	33.54	30.77	29.44	29.51	33.55	32.84	34.06	31.19	36.30	30.45	29.73	30.59	30.06	33.03	33.11	28.53	28.05	30.52
	3	31.90	32.06	26.29	29.47	26.62	27.61	30.53	30.23	33.44	39.56	34.21	28.56	31.01	30.44	31.77	26.21	31.92	31.68	31.56	32.45	27.63	30.70	33.45	33.44	29.20
	2	12.52	13.00	7.13	10.95	10.42	17.78	12.47	8.79	10.81	13.90	14.66	10.89	5.64	8.34	12.13	5.85	12.83	9.27	12.48	12.58	9.28	9.72	14.66	14.04	13.50
	1	4.77	5.54	1.33	2.58	3.51	7.69	3.52	4.06	4.46	3.14	5.62	2.42	1.49	2.49	4.15	2.35	4.97	2.66	5.03	4.34	2.31	3.15	6.02	6.24	4.42
	無回答	0.14	0.18	0.07	0.32	0.05	0.26	0.16	0.17	0.00	0.07	0.08	0.16	0.00	0.08	0.10	0.05	0.13	0.24	0.14	0.13	0.06	0.18	0.08	0.18	0.14
	平均値	3.49	3.45	3.85	3.67	3.70	3.34	3.55	3.63	3.52	3.37	3.36	3.67	3.82	3.70	3.52	3.84	3.47	3.68	3.49	3.50	3.75	3.64	3.37	3.38	3.53
設問3、4、5 の合計	5	29.31	29.10	40.68	36.51	40.68	32.41	31.04	30.19	27.55	21.10	24.04	34.20	35.77	31.67	29.48	40.69	28.49	37.76	28.99	29.84	39.22	32.95	24.72	27.54	33.07
	4	32.43	32.07	32.92	32.87	30.85	29.68	34.45	32.15	33.94	33.38	32.09	32.70	35.93	35.67	32.73	34.79	32.51	31.62	32.35	32.58	32.91	33.98	31.40	31.14	33.24
	3	25.79	25.28	19.90	22.20	18.98	21.65	23.70	27.04	27.17	33.86	29.37	23.10	21.50	25.16	26.20	17.87	26.10	22.63	25.72	25.91	20.35	23.43	28.66	27.41	22.14
	2	9.01	9.44	5.29	6.86	7.06	11.08	8.50	7.41	8.55	9.22	10.57	7.83	5.20	5.92	8.67	4.67	9.27	6.29	9.19	8.71	5.90	7.23	10.79	9.79	8.49
	1	3.45	4.11	1.21	1.55	2.43	5.18	2.30	3.21	2.79	2.45	3.93	2.17	1.60	1.57	2.93	1.98	3.62	1.69	3.76	2.96	1.63	2.40	4.44	4.12	3.06
	無回答	0.11	0.13	0.02	0.21	0.11	0.23	0.08	0.13	0.04	0.07	0.08	0.13	0.00	0.08	0.09	0.05	0.11	0.10	0.11	0.10	0.03	0.12	0.09	0.15	0.15
	平均値	3.75	3.73	4.07	3.96	4.00	3.73	3.83	3.79	3.75	3.61	3.62	3.89	3.99	3.90	3.77	4.08	3.73	3.97	3.74	3.78	4.02	3.88	3.61	3.68	3.85

3 「メディア(教育媒体)」について

	全体 平均	全学 教育 平均	各学部ごとの専門教育の平均													専門 教育 平均	言語 文化部 平均	講義 科目 平均	演習 科目 平均	必修 科目 平均	選択 科目 平均	クラスサイズ(人)				
			文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	25 以下							26 ~50	51 ~100	101 ~200	201 以上	
			7 黒板、スライド、OHP、ビデオ、教科書、プリント等の使用が理解の促進に効果的だった。	5	24.05	21.50	30.97	30.97	25.66	25.62	25.12	28.07	30.47	17.89	23.63							28.66	38.21	30.92	26.09	27.58
	4	29.93	27.39	30.27	32.74	31.60	27.85	32.07	31.71	31.92	33.71	30.71	32.80	36.21	34.39	31.96	31.13	30.31	26.03	28.90	31.60	31.44	30.78	28.62	30.19	31.37
	3	31.03	32.36	28.59	25.00	31.23	25.28	31.56	27.86	27.01	37.63	31.53	28.82	18.77	26.20	29.97	30.03	30.78	33.54	32.45	28.71	28.31	31.07	33.57	27.85	25.54
	2	10.64	12.67	8.06	10.16	8.75	15.51	9.02	7.79	7.48	8.55	10.27	7.93	5.15	6.98	9.02	8.03	10.75	9.47	11.43	9.35	6.71	9.82	11.98	10.46	10.86
	1	4.35	6.09	2.10	1.13	2.76	5.74	2.23	4.57	3.13	2.21	3.86	1.80	1.66	1.51	2.97	3.23	4.23	5.63	4.94	3.40	1.88	3.56	5.37	4.48	4.26
	無回答	0.25	0.35	0.28	0.48	0.11	0.51	0.08	0.21	0.11	0.07	0.15	0.23	0.17	0.15	0.18	0.18	0.18	0.29	0.19	0.21	0.34	0.22	0.17	0.23	
	平均値	3.59	3.46	3.80	3.82	3.69	3.52	3.69	3.71	3.79	3.57	3.60	3.79	4.04	3.86	3.69	3.72	3.59	3.56	3.52	3.69	3.84	3.63	3.47	3.65	3.68

4 「作業量・負担」について

	全体 平均	全学 教育 平均	各学部ごとの専門教育の平均													専門 教育 平均	言語 文化部 平均	講義 科目 平均	演習 科目 平均	必修 科目 平均	選択 科目 平均	クラスサイズ(人)				
			文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	25 以下							26 ~50	51 ~100	101 ~200	201 以上	
			10 授業の進行速度は適切であった。	5	25.97	27.26	34.10	31.45	28.92	25.11	27.28	25.15	24.30	19.14	21.28							29.26	35.27	25.26	24.95	37.29
	4	33.92	33.40	40.53	35.65	32.54	26.30	37.83	32.34	34.34	33.50	33.68	35.35	38.60	35.48	34.35	31.77	34.09	32.27	33.48	34.66	34.58	34.93	33.47	33.26	32.46
	3	29.75	28.33	20.68	25.48	25.89	29.12	27.86	33.56	31.10	39.00	33.06	27.98	20.63	31.75	30.88	20.44	30.32	23.92	29.26	30.55	21.50	25.99	32.82	33.72	29.29
	2	7.81	8.07	4.26	6.45	10.22	12.55	5.59	6.95	7.80	7.43	8.87	6.24	4.49	6.15	7.60	7.41	8.02	5.64	8.39	6.86	5.52	6.73	8.30	8.51	10.91
	1	2.55	2.95	0.42	0.97	2.43	6.92	1.45	2.01	2.45	0.93	3.12	1.17	1.00	1.36	2.23	3.08	2.60	2.01	2.92	1.93	1.33	1.77	3.01	2.85	4.11
	無回答	0.16	0.17	0.00	0.48	0.16	0.17	0.12	0.08	0.00	0.28	0.21	0.16	0.33	0.04	0.16	0.00	0.17	0.11	0.14	0.19	0.06	0.13	0.18	0.17	0.23
	平均値	3.73	3.74	4.04	3.90	3.75	3.50	3.84	3.72	3.70	3.63	3.61	3.85	4.03	3.77	3.72	3.93	3.71	3.95	3.71	3.76	4.01	3.86	3.64	3.62	3.60
11 授業で要求される作業量(レポート、宿題、自習など)は適切であった。	5	26.27	28.39	32.84	31.29	24.80	25.77	26.17	24.13	23.10	19.57	22.69	28.38	32.11	24.57	24.59	35.35	25.67	32.49	26.32	26.20	34.14	30.10	22.97	23.21	26.17
	4	31.31	30.53	38.25	36.45	26.70	26.97	35.49	28.49	30.92	30.29	32.59	31.74	34.45	32.58	31.94	30.92	31.44	29.99	31.18	31.53	32.11	32.44	31.23	29.96	28.58
	3	34.16	31.69	25.40	25.65	41.74	36.22	31.34	40.16	39.29	45.36	35.37	35.50	28.93	36.96	36.13	25.44	34.73	28.28	33.98	34.45	26.56	30.53	37.01	36.73	36.80
	2	5.99	6.60	2.74	5.97	5.07	8.30	5.13	5.08	5.02	4.14	6.76	3.44	4.01	4.80	5.51	5.99	5.91	6.81	6.21	5.63	5.83	5.24	6.32	6.86	5.99
	1	2.26	2.79	0.77	0.65	1.69	2.74	1.88	2.14	1.67	0.64	2.60	0.94	0.50	1.10	1.84	2.30	2.25	2.43	2.31	2.18	1.37	1.70	2.48	3.24	2.46
	無回答	0.32	0.29	0.42	0.48	0.97	0.43	0.35	0.38	0.11	0.28	0.19	0.35	0.83	0.26	0.34	0.09	0.30	0.45	0.30	0.34	0.12	0.33	0.29	0.39	0.46
	平均値	3.73	3.75	4.00	3.92	3.68	3.65	3.79	3.67	3.69	3.64	3.66	3.83	3.94	3.75	3.72	3.91	3.72	3.83	3.73	3.74	3.92	3.84	3.66	3.63	3.70
設問10、11の合計	5	26.12	27.82	33.47	31.37	26.87	25.44	26.72	24.64	23.70	19.36	21.98	28.82	33.69	24.92	24.77	36.32	25.32	34.33	26.14	26.10	35.60	30.34	22.69	22.43	24.70
	4	32.62	31.96	39.39	36.05	29.63	26.64	36.66	30.42	32.63	31.89	33.13	33.55	36.53	34.03	33.14	31.35	32.77	31.13	32.33	33.09	33.34	33.68	32.35	31.61	30.52
	3	31.95	30.01	23.04	25.56	33.79	32.66	29.60	36.85	35.19	42.18	34.21	31.73	24.77	34.35	33.50	22.94	32.52	26.09	31.62	32.50	24.03	28.26	34.91	35.22	33.04
	2	6.90	7.33	3.50	6.21	7.65	10.43	5.36	6.01	6.41	5.79	7.81	4.84	4.25	5.47	6.55	6.70	6.96	6.23	7.30	6.25	5.67	5.98	7.31	7.69	8.45
	1	2.41	2.87	0.60	0.81	2.06	4.83	1.66	2.07	2.06	0.79	2.86	1.05	0.75	1.23	2.04	2.69	2.42	2.22	2.62	2.06	1.35	1.73	2.75	3.05	3.29
	無回答	0.24	0.23	0.21	0.48	0.57	0.30	0.23	0.23	0.06	0.28	0.20	0.25	0.58	0.15	0.25	0.05	0.24	0.28	0.22	0.27	0.09	0.23	0.23	0.28	0.34
	平均値	3.73	3.75	4.02	3.91	3.72	3.57	3.81	3.70	3.69	3.63	3.64	3.84	3.98	3.76	3.72	3.92	3.72	3.89	3.72	3.75	3.96	3.85	3.65	3.63	3.65

「授業についての総体」

	全体 平均	全学 教育 平均	各学部ごとの専門教育の平均													専門 教育 平均	言語 文化部 平均	講義 科目 平均	演習 科目 平均	必修 科目 平均	選択 科目 平均	クラスサイズ(人)				
			文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	25 以下							26 ~50	51 ~100	101 ~200	201 以上	
			設問3、4、5、7、10、11の合計	5	27.38	27.41	36.66	33.88	33.58	28.96	28.62	27.99	26.75	19.98	23.29							31.48	35.48	29.30	27.35	37.05
	4	32.08	31.25	34.64	33.91	30.57	28.36	34.79	31.50	33.17	32.94	32.21	33.00	36.18	34.91	32.74	33.03	32.23	30.53	31.77	32.59	32.81	33.35	31.25	31.14	32.02
	3	28.72	28.04	22.39	23.79	25.94	25.92	26.97	30.45	29.82	37.26	31.34	26.93	22.13	28.40	29.26	21.58	29.02	25.59	28.80	28.57	22.90	26.31	31.56	30.08	26.33
	2	8.58	9.27	5.15	7.19	7.54	11.60	7.54	7.01	7.66	7.96	9.60	6.85	4.88	5.95	8.02	5.90	8.75	6.80	8.93	8.00	5.96	7.25	9.83	9.20	8.87
	1	3.25	4.03	1.15	1.23	2.36	5.16	2.08	3.06	2.60	1.85	3.56	1.74	1.33	1.45	2.64	2.43	3.33	2.52	3.57	2.73	1.58	2.37	4.03	3.82	3.34
	無回答	0.18	0.20	0.13	0.35	0.26	0.30	0.13	0.17	0.06	0.14	0.13	0.19	0.22	0.11	0.16	0.07	0.16	0.31	0.18	0.17	0.08	0.19	0.16	0.20	0.23
	平均値	3.72	3.69	4.01	3.92	3.85	3.64	3.80	3.74	3.74	3.61	3.62	3.86	4.00	3.85	3.74	3.96	3.70	3.88	3.70	3.75	3.97	3.83	3.60	3.66	3.75

5 「学生参加」について

	全体 平均	全学 教育 平均	各学部ごとの専門教育の平均													専門 教育 平均	言語 文化部 平均	講義 科目 平均	演習 科目 平均	必修 科目 平均	選択 科目 平均	クラスサイズ(人)				
			文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	25 以下							26 ~50	51 ~100	101 ~200	201 以上	
			文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	25 以下							26 ~50	51 ~100	101 ~200	201 以上	
8 教員は効果的に学生の参加(発言、自主的学習、作業など)を促した。	5	23.36	25.98	27.64	37.46	20.33	27.69	21.66	24.97	20.40	17.18	19.89	22.82	19.90	18.93	21.26	45.97	21.20	45.44	24.98	20.72	45.45	31.31	17.89	15.11	13.77
	4	26.22	25.60	25.96	24.12	20.05	21.37	28.93	25.51	26.20	28.65	28.14	25.67	30.51	27.45	26.71	32.93	26.10	27.40	27.42	24.25	27.41	29.68	25.77	21.87	20.39
	3	33.24	28.77	30.65	26.37	41.36	30.85	33.89	35.84	39.46	41.84	36.73	38.04	36.15	39.40	36.82	16.17	34.50	20.44	32.04	35.21	20.04	27.98	36.79	39.55	36.79
	2	12.63	13.77	12.95	9.97	13.33	13.85	13.02	9.66	9.36	10.26	11.50	11.00	11.77	11.12	11.72	3.96	13.35	5.26	11.27	14.83	5.73	8.64	14.16	16.80	20.45
	1	4.56	5.89	2.80	2.09	4.93	6.24	2.50	4.02	4.57	2.07	3.74	2.46	1.66	3.09	3.49	0.97	4.86	1.47	4.29	4.99	1.36	2.40	5.39	6.66	8.60
	無回答	0.13	0.13	0.14	0.16	0.43	0.26	0.16	0.04	0.00	0.07	0.14	0.16	0.00	0.04	0.13	0.05	0.14	0.11	0.13	0.15	0.03	0.11	0.15	0.15	0.20
平均値	3.51	3.52	3.63	3.85	3.38	3.50	3.54	3.58	3.48	3.49	3.49	3.55	3.55	3.48	3.51	4.19	3.45	4.10	3.58	3.41	4.10	3.79	3.37	3.22	3.10	
9 教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	5	27.39	28.13	36.97	38.49	34.07	27.89	26.86	32.75	27.79	18.97	22.47	31.71	34.28	23.61	26.79	42.51	25.66	45.00	28.40	25.74	49.39	33.49	22.93	20.32	18.74
	4	32.76	32.23	33.12	37.68	30.99	30.03	36.41	32.75	32.48	30.60	33.42	32.02	41.93	32.26	33.19	35.87	32.81	32.22	33.73	31.17	31.67	34.92	32.91	29.69	28.90
	3	33.00	31.57	25.07	19.97	29.31	32.85	31.87	29.36	31.70	44.79	37.20	32.14	20.63	38.69	34.14	18.26	34.40	18.76	31.12	36.06	16.23	26.87	36.42	41.19	40.69
	2	4.96	5.69	3.92	3.38	4.49	5.99	4.07	3.69	5.69	4.49	4.82	3.32	2.66	4.16	4.39	2.58	5.16	2.90	4.84	5.16	2.21	3.49	5.53	6.34	8.33
	1	1.89	2.39	0.91	0.48	1.14	3.25	0.78	1.47	2.34	1.14	2.09	0.82	0.50	1.28	1.50	0.78	1.97	1.13	1.90	1.87	0.49	1.24	2.20	2.46	3.35
	無回答	0.24	0.26	0.21	0.32	0.22	0.34	0.31	0.17	0.11	0.14	0.26	0.12	0.33	0.23	0.23	0.14	0.25	0.15	0.21	0.30	0.09	0.22	0.25	0.28	0.37
平均値	3.79	3.78	4.01	4.10	3.92	3.73	3.84	3.92	3.78	3.62	3.69	3.90	4.07	3.73	3.79	4.17	3.75	4.17	3.82	3.74	4.27	3.96	3.69	3.59	3.51	
設問8、9の合計	5	25.37	27.05	32.31	37.97	27.21	27.79	24.26	28.86	24.09	18.07	21.18	27.27	27.08	21.27	24.03	44.24	23.43	45.22	26.69	23.22	47.42	32.40	20.41	17.71	16.25
	4	29.49	28.91	29.54	30.89	25.53	25.69	32.67	29.13	29.34	29.63	30.78	28.85	36.21	29.85	29.95	34.40	29.46	29.81	30.58	27.71	29.54	32.30	29.34	25.78	24.64
	3	33.12	30.17	27.86	23.17	35.33	31.85	32.88	32.60	35.58	43.32	36.96	35.09	28.41	39.05	35.48	17.21	34.45	19.60	31.58	35.64	18.14	27.42	36.61	40.37	38.74
	2	8.80	9.73	8.44	6.68	8.91	9.92	8.55	6.68	7.53	7.38	8.16	7.16	7.23	7.64	8.05	3.27	9.26	4.08	8.06	10.00	3.97	6.06	9.85	11.57	14.39
	1	3.22	4.14	1.86	1.29	3.03	4.75	1.64	2.74	3.46	1.60	2.92	1.64	1.08	2.19	2.50	0.88	3.41	1.30	3.10	3.43	0.93	1.82	3.79	4.56	5.97
	無回答	0.19	0.20	0.17	0.24	0.32	0.30	0.23	0.10	0.06	0.11	0.20	0.14	0.17	0.13	0.18	0.09	0.20	0.13	0.17	0.23	0.06	0.17	0.20	0.22	0.29
平均値	3.65	3.65	3.82	3.98	3.65	3.62	3.69	3.75	3.63	3.55	3.59	3.73	3.81	3.60	3.65	4.18	3.60	4.14	3.70	3.57	4.19	3.87	3.53	3.41	3.31	

6 「難易度」及び「学生参加」について

	全体 平均	全学 教育 平均	各学部ごとの専門教育の平均													専門 教育 平均	言語 文化部 平均	「学生参加」 設問8、9の合計					
			文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	5			4	3	2	1	無回答	
			文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産	5			4	3	2	1	無回答	
12 授業内容の難易度は適切であった。	A	9.72	9.23	4.27	6.28	10.86	15.90	9.58	8.81	10.37	13.05	12.57	6.96	3.49	6.62	10.11	6.08	11.29	6.90	8.56	13.09	25.63	12.98
	B	31.18	28.45	29.04	31.24	36.11	32.56	36.21	28.61	34.89	35.31	37.08	28.72	29.24	26.86	33.35	23.39	26.82	35.03	30.77	33.66	27.55	31.30
	C	52.96	53.69	62.28	59.58	49.73	43.76	49.47	60.03	51.84	49.57	46.53	59.71	64.78	59.86	52.39	60.96	55.38	52.74	55.30	44.64	34.84	47.33
	D	5.23	7.20	4.06	2.58	3.19	6.15	4.46	2.22	1.90	2.07	3.32	4.14	2.33	5.75	3.66	8.66	5.54	4.77	4.72	7.30	6.48	6.87
	E	0.91	1.43	0.35	0.32	0.11	1.62	0.27	0.34	1.00	0.00	0.50	0.47	0.17	0.91	0.50	0.92	0.96	0.55	0.64	1.31	5.49	1.53
	無回答	0.26	0.27	0.14	0.32	0.16	0.26	0.20	0.33	0.00	0.14	0.19	0.31	0.17	0.38	0.24	0.00	0.17	0.21	0.17	0.31	0.33	33.50
平均値	3.85	3.86	4.15	4.06	3.78	3.52	3.79	4.02	3.81	3.73	3.67	4.05	4.22	4.05	3.84	4.08	3.86	3.91	3.92	3.60	3.07	3.66	

7 「学生満足度・達成度」について(1)

		全体 平均	全学 教育 平均	各学部ごとの専門教育の平均												専門 教育 平均	言語 文化部 平均	講義 科目 平均	演習 科目 平均	必修 科目 平均	選択 科目 平均
				文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産						
6 授業により知的に刺激された。	5	24.25	23.14	38.99	39.77	36.99	23.74	25.36	29.92	22.41	17.69	18.34	30.44	32.95	25.71	25.13	28.18	23.42	32.78	22.62	26.91
	4	31.22	29.52	38.29	34.30	31.86	28.95	33.69	31.51	33.33	33.45	31.34	33.87	36.94	34.13	32.58	36.19	31.33	30.10	30.73	32.02
	3	30.81	30.97	17.68	18.52	23.06	27.41	29.89	27.49	31.88	39.80	35.77	27.20	23.96	30.20	30.68	26.57	31.25	26.26	31.95	28.96
	2	9.71	11.10	3.91	5.96	5.99	12.64	8.32	8.28	9.25	7.49	10.58	6.90	3.83	7.51	8.60	6.03	9.93	7.42	10.27	8.79
	1	4.01	5.27	1.12	1.45	2.11	7.26	2.74	2.80	3.12	1.57	3.97	1.60	2.33	2.45	3.00	3.04	4.06	3.45	4.43	3.32
	無回答	0.16	0.19	0.00	0.32	0.05	0.17	0.12	0.08	0.00	0.14	0.21	0.04	0.33	0.15	0.14	0.00	0.14	0.37	0.18	0.14
	平均値	3.62	3.54	4.10	4.05	3.96	3.49	3.71	3.77	3.63	3.58	3.49	3.85	3.94	3.73	3.68	3.80	3.60	3.81	3.57	3.70
13 授業の履修目標を達成できた。	5	14.07	14.68	15.40	19.13	15.25	12.51	11.34	14.89	14.62	11.21	11.92	16.76	21.10	16.06	13.58	16.92	13.07	24.23	14.14	13.95
	4	31.93	32.09	40.45	37.46	33.69	26.74	32.14	31.71	34.15	28.07	29.44	32.98	38.21	35.71	31.80	39.23	31.50	36.25	31.52	32.58
	3	42.04	40.69	37.58	36.17	40.13	42.67	43.72	41.28	42.52	48.64	45.49	41.03	32.72	40.40	43.12	34.07	42.92	33.09	42.27	41.66
	2	9.33	9.55	5.39	5.63	9.03	12.00	10.09	9.69	6.36	10.21	10.38	7.70	7.14	6.58	9.15	7.47	9.75	5.00	9.31	9.36
	1	2.64	3.00	1.19	1.61	1.89	6.08	2.71	2.43	2.34	1.86	2.77	1.52	0.83	1.25	2.35	2.31	2.76	1.43	2.76	2.44
	無回答	0.28	0.27	0.14	0.16	0.22	0.51	0.55	0.33	0.11	0.28	0.24	0.31	0.17	0.26	0.29	0.14	0.29	0.24	0.28	0.29
	平均値	3.45	3.46	3.63	3.67	3.51	3.28	3.39	3.47	3.52	3.37	3.37	3.56	3.72	3.59	3.45	3.61	3.42	3.77	3.45	3.46
14 授業内容が他領域と幅広く関連することを理解できた。	5	20.20	16.96	28.39	32.69	27.62	20.21	20.08	27.85	21.76	20.30	17.90	30.61	33.61	24.28	22.78	15.74	19.66	25.74	19.16	21.89
	4	32.29	28.06	39.16	41.87	37.68	28.51	37.22	35.28	39.06	34.67	33.87	35.07	41.10	37.03	35.66	28.66	32.34	31.79	31.07	34.27
	3	34.44	37.69	25.03	18.20	26.86	32.79	32.92	28.85	30.25	37.67	36.36	27.29	20.30	31.03	31.84	41.62	34.65	32.29	35.68	32.41
	2	10.00	12.98	6.22	5.96	6.11	12.84	7.83	6.43	6.81	6.36	8.99	6.06	4.99	6.30	7.62	11.12	10.20	7.87	10.70	8.85
	1	3.08	4.31	1.19	1.29	1.73	5.65	1.96	1.60	2.12	1.00	2.87	0.98	0.00	1.36	2.10	2.86	3.16	2.30	3.39	2.58
	無回答	0.25	0.24	0.07	0.32	0.16	0.43	0.27	0.46	0.11	0.36	0.21	0.35	0.33	0.04	0.25	0.23	0.23	0.39	0.26	0.22
	平均値	3.57	3.40	3.87	3.99	3.83	3.45	3.66	3.81	3.72	3.67	3.55	3.88	4.03	3.77	3.69	3.43	3.55	3.71	3.52	3.64
15 授業により、新しい知識、考え方、技能を習得でき、さらに深く勉強したくなった。	5	21.42	20.31	30.65	32.26	32.25	19.02	21.58	26.30	20.07	19.06	16.31	28.20	30.95	24.73	22.30	23.18	20.40	31.86	20.30	23.24
	4	31.69	29.82	39.61	42.90	34.95	28.28	34.79	34.59	35.99	32.19	30.60	34.96	38.60	33.37	33.18	33.09	31.60	32.60	30.78	33.17
	3	33.42	33.19	24.28	18.87	25.61	32.22	33.23	30.19	33.30	40.26	38.98	29.22	24.29	32.35	33.60	32.12	34.04	27.11	34.61	31.48
	2	9.54	11.55	3.92	4.84	5.29	12.68	7.74	6.74	7.62	6.92	9.94	6.33	4.66	6.98	7.93	8.16	9.88	6.03	10.03	8.74
	1	3.93	5.13	1.54	1.13	1.89	7.80	2.66	2.18	3.03	1.57	4.16	1.29	1.50	2.57	2.98	3.46	4.08	2.41	4.27	3.38
	無回答	0.26	0.30	0.14	0.48	0.11	0.51	0.16	0.17	0.56	0.21	0.22	0.27	0.33	0.15	0.23	0.09	0.26	0.32	0.28	0.24
	平均値	3.57	3.49	3.94	4.00	3.90	3.38	3.65	3.76	3.62	3.60	3.45	3.82	3.93	3.71	3.64	3.64	3.54	3.85	3.53	3.64
設問6、13、14、15の合計	5	19.98	18.77	28.36	30.96	28.03	18.87	19.60	24.74	19.72	17.07	16.12	26.51	29.65	22.70	20.95	21.01	19.14	28.65	19.05	21.50
	4	31.78	29.87	39.38	39.13	34.54	28.12	34.46	33.27	35.63	32.10	31.32	34.22	38.71	35.06	33.30	34.29	31.69	32.68	31.03	33.01
	3	35.18	35.63	26.14	22.95	28.91	33.77	34.93	31.95	34.49	41.59	39.15	31.18	25.32	33.49	34.81	33.59	35.71	29.69	36.13	33.63
	2	9.64	11.29	4.86	5.60	6.61	12.54	8.49	7.79	7.51	7.75	9.97	6.75	5.16	6.84	8.33	8.19	9.94	6.58	10.08	8.93
	1	3.41	4.43	1.26	1.37	1.90	6.70	2.51	2.25	2.65	1.50	3.44	1.35	1.16	1.91	2.61	2.92	3.51	2.40	3.71	2.93
	無回答	0.24	0.25	0.09	0.32	0.13	0.40	0.27	0.26	0.20	0.25	0.22	0.24	0.29	0.15	0.23	0.12	0.23	0.33	0.25	0.22
	平均値	3.55	3.47	3.89	3.93	3.80	3.40	3.60	3.70	3.62	3.55	3.47	3.78	3.91	3.70	3.62	3.62	3.53	3.79	3.52	3.61

7 「学生満足度・達成度」について(2)

		授業 法 平均	学生 参加 平均	難易度						ク ラ ス サ イ ズ(人)				
				A	B	C	D	E	無回答	25 以下	26 ~ 50	51 ~ 100	101 ~ 200	201 以上
6 授業により知的に刺激された。	5	4.56	4.30	25.51	19.03	27.09	24.58	23.31	20.75	38.66	26.26	20.18	24.46	24.15
	4	3.95	3.77	16.62	33.76	32.89	29.31	15.25	27.36	33.41	33.14	29.58	29.74	32.66
	3	3.42	3.38	25.49	32.19	31.41	28.60	18.01	30.19	20.71	29.21	34.14	30.62	29.17
	2	2.84	2.99	17.86	11.68	6.55	13.67	15.25	14.15	5.49	8.22	11.32	10.33	10.08
	1	2.09	2.41	14.52	3.34	2.06	3.84	28.18	7.55	1.73	3.17	4.78	4.84	3.94
	無回答	0.06	0.14	0.08	0.12	0.10	0.11	0.21	22.06	0.03	0.18	0.18	0.14	0.14
13 授業の履修目標を達成できた。	5	4.56	4.41	19.88	7.46	16.09	18.44	35.38	14.43	21.50	15.78	12.32	12.80	11.62
	4	4.07	3.88	13.64	31.24	35.69	35.14	15.04	23.71	38.32	34.57	29.72	29.23	31.81
	3	3.50	3.42	33.52	47.69	41.29	35.17	22.67	41.24	32.43	40.05	44.29	43.78	43.83
	2	2.99	3.07	19.24	11.83	6.00	9.33	10.38	16.49	5.95	7.85	10.29	11.01	10.45
	1	2.29	2.53	13.72	1.79	0.93	1.93	16.53	4.12	1.79	1.74	3.37	3.18	2.29
	無回答	0.06	0.11	0.24	0.25	0.17	0.30	0.21	28.68	0.18	0.28	0.29	0.25	0.43
14 授業内容が他領域と幅広く関連することを理解できた。	5	4.44	4.26	25.44	16.60	21.44	18.51	24.74	23.08	29.33	20.51	18.41	20.37	20.26
	4	3.92	3.76	20.10	34.67	33.56	30.86	15.86	27.47	34.97	32.47	31.58	32.20	33.28
	3	3.52	3.44	26.89	34.64	36.02	33.52	22.83	27.47	26.99	35.01	35.71	33.69	32.79
	2	3.06	3.13	15.37	11.56	7.61	13.67	15.22	17.58	6.86	9.63	10.66	10.03	10.76
	1	2.25	2.46	12.20	2.54	1.37	3.44	21.35	4.40	1.85	2.38	3.64	3.71	2.92
	無回答	0.06	0.12	0.18	0.19	0.15	0.11	0.00	33.09	0.15	0.26	0.24	0.21	0.37
15 授業により、新しい知識、考え方、技能を習得でき、さらに深く勉強したくなった。	5	4.48	4.28	24.62	16.30	23.77	21.62	23.88	24.47	34.73	23.08	18.02	21.14	21.41
	4	3.96	3.79	17.05	34.39	32.97	32.21	18.76	25.53	33.97	33.10	30.33	30.67	33.02
	3	3.48	3.42	26.22	34.16	34.85	30.54	20.04	24.47	23.95	32.38	36.34	32.63	32.08
	2	2.99	3.08	16.45	11.69	6.66	12.07	13.86	17.02	5.22	8.45	10.67	10.64	9.75
	1	2.26	2.48	15.66	3.47	1.74	3.55	23.45	8.51	2.13	3.00	4.64	4.93	3.74
	無回答	0.06	0.12	0.26	0.18	0.15	0.30	0.85	30.88	0.15	0.24	0.29	0.25	0.29
設問6、13、14、15の合計	5	4.51	4.30	23.86	14.85	22.10	20.79	26.83	20.62	31.06	21.41	17.23	19.69	19.37
	4	3.97	3.80	16.86	33.52	33.78	31.88	16.22	26.03	35.17	33.32	30.30	30.46	32.69
	3	3.48	3.42	28.03	37.17	35.89	31.96	20.89	30.93	26.02	34.16	37.62	35.18	34.46
	2	2.97	3.07	17.23	11.69	6.71	12.19	13.68	16.24	5.88	8.54	10.74	10.50	10.26
	1	2.21	2.47	14.02	2.78	1.53	3.19	22.38	6.19	1.87	2.57	4.11	4.16	3.22
	無回答	0.06	0.12	0.19	0.18	0.14	0.20	0.32	28.68	0.13	0.24	0.25	0.21	0.31

8 「学生の出席・態度」について(1)

		全体 平均	全学 教育 平均	各学部ごとの専門教育の平均												専門 教育 平均	言語 文化部 平均	講義 科目 平均	演習 科目 平均	必修 科目 平均	選択 科目 平均
				文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産						
16 この授業の自分の出席率は ()%程度であった。	100%	65.38	71.67	48.01	53.80	57.60	43.54	64.10	54.29	52.57	72.88	63.16	61.55	47.07	65.89	60.37	75.69	64.46	74.85	66.44	63.65
	80%	25.68	21.90	37.04	32.96	28.66	33.79	25.62	30.41	35.04	21.84	28.11	29.07	42.38	23.99	28.70	20.99	26.16	20.82	25.09	26.66
	60%	7.16	5.14	12.23	12.12	10.44	15.57	7.86	10.60	10.83	4.50	7.64	7.58	8.04	8.20	8.77	2.77	7.50	3.74	6.74	7.85
	40%	1.14	0.78	1.75	0.97	2.06	4.02	1.80	2.60	1.12	0.71	0.75	1.29	2.18	1.40	1.43	0.37	1.21	0.41	1.11	1.20
	20%	0.63	0.51	0.98	0.16	1.24	3.08	0.63	2.09	0.45	0.07	0.33	0.51	0.34	0.53	0.72	0.18	0.67	0.17	0.62	0.64
	無回答	0.21	0.21	0.00	0.64	0.16	0.34	0.20	0.17	0.11	0.21	0.15	0.31	1.00	0.23	0.21	0.14	0.21	0.19	0.23	0.18
	平均値	4.54	4.63	4.29	4.39	4.39	4.11	4.51	4.32	4.38	4.67	4.53	4.50	4.34	4.53	4.47	4.72	4.53	4.70	4.56	4.51
17 質問、発言、調査、自習などによ り、自分はこの授業に積極的に参加し た。	5	14.59	15.97	10.64	16.26	15.85	10.00	11.33	15.56	16.29	12.98	13.49	13.87	17.36	14.19	13.49	22.51	13.06	30.23	15.14	13.70
	4	25.60	26.34	28.06	28.66	24.28	19.91	25.60	24.19	30.80	22.04	25.05	26.57	31.05	24.92	25.01	35.73	24.91	32.65	26.15	24.71
	3	42.22	39.25	43.74	40.26	41.37	40.60	45.45	42.26	38.73	51.93	45.62	43.88	36.56	45.68	44.60	32.41	43.46	29.62	41.74	43.02
	2	12.98	13.34	14.42	11.11	13.95	19.23	13.91	13.00	10.83	10.27	11.88	12.39	10.52	11.21	12.69	7.23	13.68	5.84	12.50	13.76
	1	4.60	5.11	3.15	3.70	4.54	10.26	3.71	4.99	3.35	2.78	3.97	3.28	4.51	4.00	4.20	2.12	4.89	1.67	4.47	4.81
	無回答	0.22	0.23	0.14	0.32	0.22	0.26	0.12	0.29	0.11	0.14	0.15	0.31	0.66	0.15	0.20	0.00	0.22	0.15	0.23	0.19
	平均値	3.33	3.35	3.29	3.43	3.33	3.00	3.27	3.32	3.46	3.32	3.32	3.35	3.46	3.34	3.31	3.69	3.28	3.84	3.35	3.29

8 「学生の出席・態度」について(2)

		授業 法 平均	学生 参加 平均	難易度							クラスサイズ(人)					講義 科目 平均	演習 科目 平均	必修 科目 平均	選択 科目 平均
				A	B	C	D	E	無回答	25 以下	26 ~50	51 ~100	101 ~200	201 以上					
16 この授業の自分の出席率は ()%程度であった。	100%	3.80	3.72	70.06	63.59	65.21	68.99	67.02	62.50	70.79	67.33	65.17	62.39	58.77	64.46	74.85	66.44	63.65	
	80%	3.73	3.59	21.73	28.78	25.02	22.39	18.94	28.13	23.42	25.65	25.83	25.16	28.16	26.16	20.82	25.09	26.66	
	60%	3.49	3.34	5.67	6.06	8.20	6.22	5.96	7.29	4.85	5.89	7.47	9.09	9.48	7.50	3.74	6.74	7.85	
	40%	3.40	3.10	1.23	1.14	1.04	1.96	1.49	1.04	0.73	0.83	1.03	1.81	2.23	1.21	0.41	1.11	1.20	
	20%	3.11	2.94	1.31	0.43	0.53	0.44	6.60	1.04	0.21	0.30	0.49	1.55	1.37	0.67	0.17	0.62	0.64	
	無回答	0.07	0.13	0.14	0.12	0.13	0.26	0.63	29.41	0.06	0.24	0.19	0.25	0.17	0.21	0.19	0.23	0.18	
	平均値	3.75	3.65	4.58	4.54	4.53	4.58	4.38	4.50	4.64	4.59	4.54	4.45	4.41	4.53	4.70	4.56	4.51	
17 質問、発言、調査、自習などによ り、自分はこの授業に積極的に参加し た。	5	4.41	4.43	22.09	10.25	15.41	16.54	25.05	13.54	25.32	16.79	13.05	11.64	9.26	13.06	30.23	15.14	13.70	
	4	4.01	3.97	15.00	27.34	26.66	25.92	16.14	22.92	33.99	29.64	23.49	21.32	19.72	24.91	32.65	26.15	24.71	
	3	3.61	3.46	34.20	43.34	43.92	36.67	24.84	33.33	30.47	40.04	44.65	44.50	44.81	43.46	29.62	41.74	43.02	
	2	3.27	3.11	16.39	15.03	10.86	15.77	12.74	19.79	8.10	10.50	13.87	15.62	18.69	13.68	5.84	12.50	13.76	
	1	2.89	2.70	12.33	4.04	3.16	5.10	21.23	10.42	2.12	3.03	4.95	6.92	7.52	4.89	1.67	4.47	4.81	
	無回答	0.06	0.11	0.24	0.12	0.14	0.04	0.42	29.41	0.03	0.24	0.20	0.26	0.26	0.22	0.15	0.23	0.19	
	平均値	3.75	3.65	3.18	3.25	3.40	3.33	3.11	3.09	3.72	3.47	3.26	3.15	3.05	3.28	3.84	3.35	3.29	

分析のための全体集計 1

	全体 平均	全学 教育 平均	各学部ごとの専門教育の平均													専門 教育 平均	言語 文化部 平均
			文	教育	法	経済	理	医	歯	薬	工	農	獣医	水産			
設問1～15の平均値	平均値	3.69	3.65	3.98	3.95	3.84	3.59	3.74	3.76	3.71	3.62	3.60	3.84	3.97	3.80	3.72	3.91

分析のための全体集計 2

	職 (人)				授業の形態 (人)		科目区分 (人)		必修・選択 (人)		アンケート提出 枚数 (枚)	
	教授	助教授	講師	非常勤	講義	演習	全学教育科目	専門科目	必修	選択		
全 体	586	397	45	284	1,117	195	574	738	782	530	51,935	
全学教育	154	118	30	272	464	110	574	0	376	198	23,045	
専門教育	432	279	15	12	653	85	0	738	406	332	28,890	
各学部	文	45	52	2	0	70	29	37	62	38	61	3,288
	教育	13	12	0	0	21	4	4	21	7	18	1,043
	法	28	11	4	0	28	15	7	36	14	29	2,090
	経済	22	14	0	0	31	5	13	23	16	20	2,205
	理	74	61	10	0	130	15	61	84	67	78	5,373
	医	45	4	3	0	46	6	5	47	44	8	2,482
	歯	16	5	1	0	21	1	2	20	21	1	941
	薬	14	14	1	0	27	2	4	25	9	20	1,529
	工	115	87	0	13	196	19	11	204	123	92	9,108
	農	52	34	3	4	93	0	2	91	49	44	2,686
獣医	13	7	0	0	14	6	1	19	18	2	671	
水産	29	24	0	0	53	0	1	52	35	18	2,716	
言語文化部	30	25	20	0	72	3	75	0	68	7	2,172	